



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2016年 9 月期
決算説明資料

～第1四半期～

2016年2月24日版

2016年9月期/
September. 2016
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

連結決算概要 … P3

セグメント別概要 …P24

2016年9月期 …P44

株主還元 …P47

ご参考 …P51

連結決算概要

連結決算概要

事業ポートフォリオの再編

事業の多角化
ストック型ビジネスで収益安定
[リスク分散型]

1. 建築技術者派遣

建築技術サポート

- ・ 施工管理技術者派遣
- ・ CADオペレーター派遣

施工図作図請負

2. エンジニア派遣

製造業向けエンジニア派遣
システムエンジニア派遣

3. 子育て支援

保育所の運営
保育士派遣

4. 介護

デイサービス施設の運営

5. 総合建設

高級注文住宅の施工

得意分野・強みに集中
高付加価値の人材ビジネスに特化
[高収益型]

1. 建築技術者派遣

建築技術サポート

- ・ 施工管理技術者派遣
- ・ CADオペレーター派遣

施工図作図請負

2. エンジニア派遣

製造業向けエンジニア派遣
システムエンジニア派遣

3. 人材紹介 (15/6よりスタート)

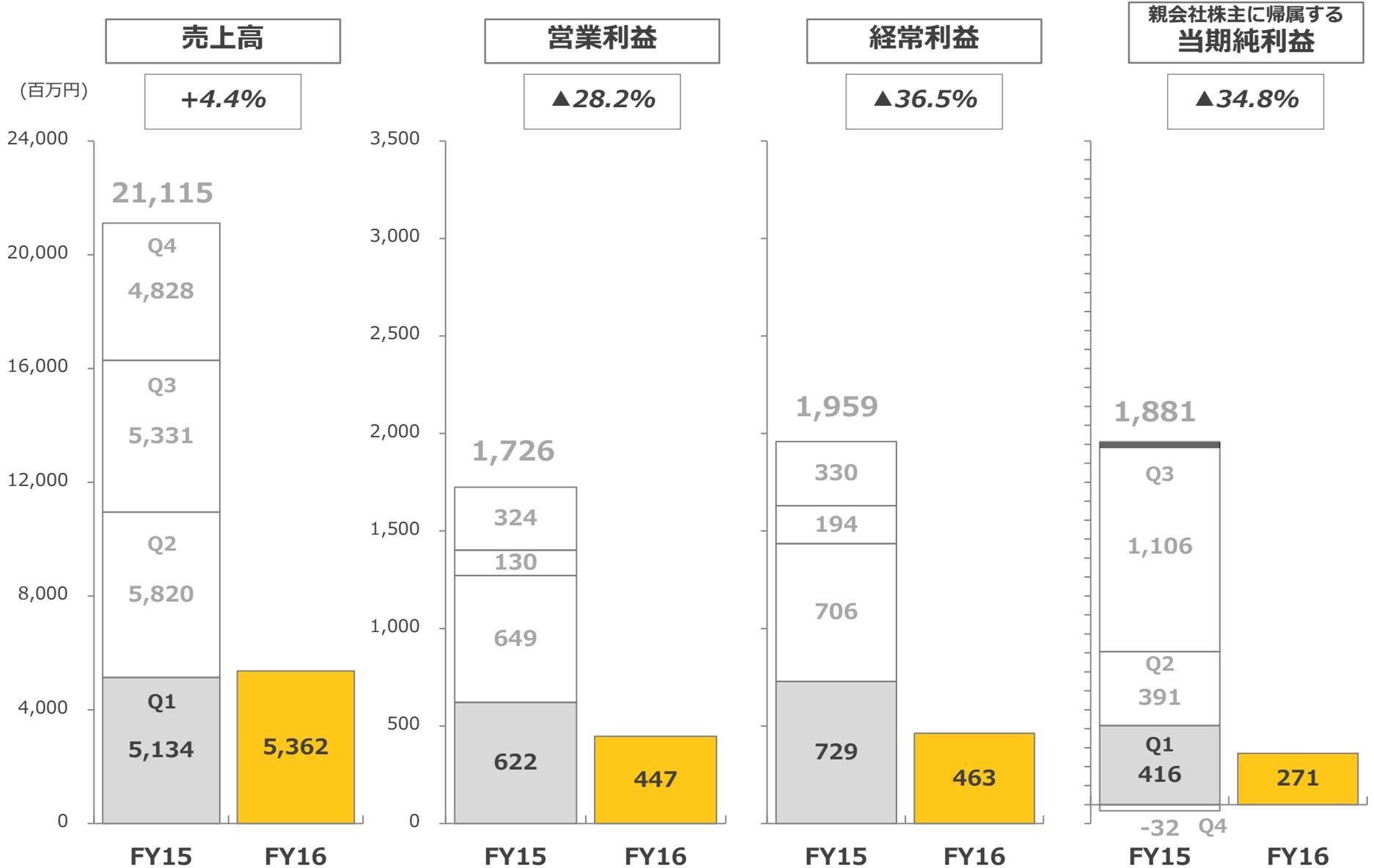
人材紹介

外国人技術者の活用・支援

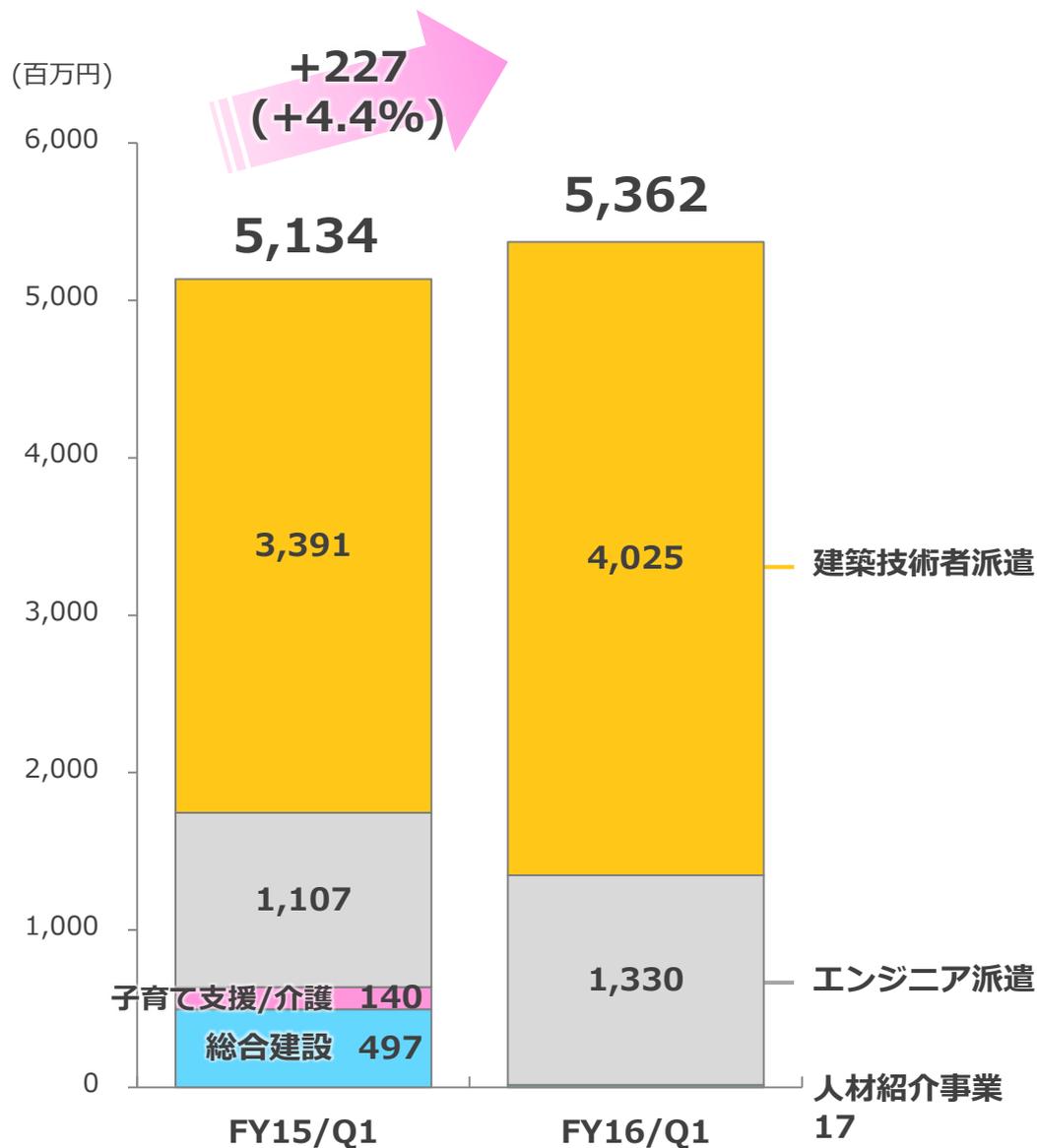
※ 2015年9月期 第4四半期より適用

連結P/Lの状況

連結P/Lの状況



連結P/L (1) 売上高



[主な増減要因]

建築技術者派遣 +633百万 (+18.7%)

□ 稼働人数の増加による増収

エンジニア派遣 +223百万 (+20.1%)

□ 稼働人数の増加による増収

人材紹介 17百万

□ 建設業・製造業界への人材紹介

※1. 人材紹介事業はFY15/Q4より連結しております。
 ※2. 子育て支援、介護および総合建設事業はFY15/Q3に株式譲渡を行ったため、FY16/Q1には含まれておりません。

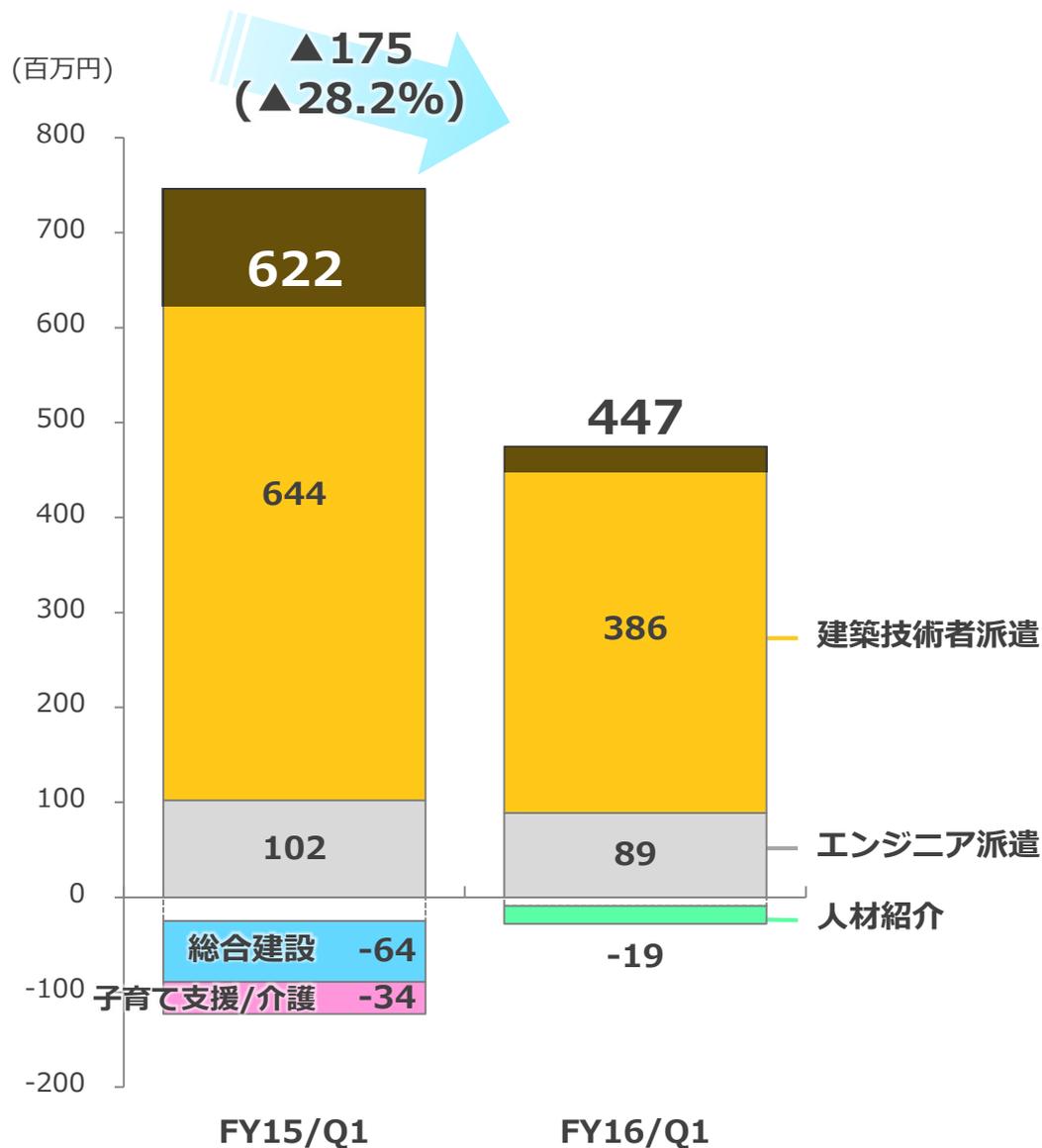
連結P/L (2) 販売費及び一般管理費

(百万円)

	FY15/Q1	FY16/Q1	増減額	摘要
売上原価	3,735	3,968	+232	・技術者の増員による増加
売上原価率	72.8%	74.0%	+1.2pt.	
売上総利益	1,399	1,394	▲4	
売上総利益率	27.3%	26.0%	+1.3pt.	
販売費及び一般管理費	776	947	+170	
役員報酬	32	31	▲1	
人件費	395	439	+43	・営業員の増員による増加
広告宣伝費	26	6	▲20	
採用費	103	217	+114	・媒体費用の増加
地代家賃	51	72	+21	・本社移転による増加
業務委託費	38	57	+19	・夢エージェントの連結による増加 (+9百万円)
のれん償却額	30	13	▲16	
販管費率	15.1%	17.7%	+2.6pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

連結P/L (3) 営業利益



[主な増減要因]

建築技術者派遣 ▲257百万
(▲40.0%)

□ 派遣単価・稼働率の低下による減益

エンジニア派遣 ▲12百万
(▲12.5%)

□ 採用コストの増加による減益

人材紹介 ▲19百万

□ 建設業・製造業界への人材紹介

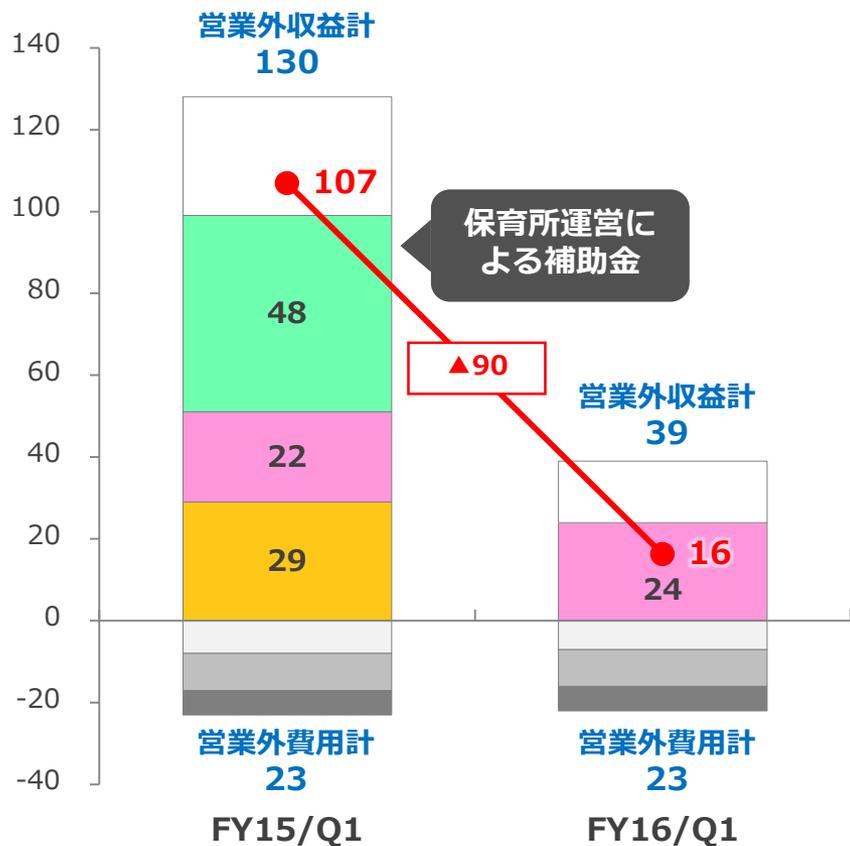
※1. 人材紹介事業はFY15/Q4より連結しております。
 ※2. 子育て支援、介護および総合建設事業はFY15/Q3に株式譲渡を行ったため、FY16/Q1には含まれておりません。

連結P/L (4) 営業外損益・経常利益

(百万円)

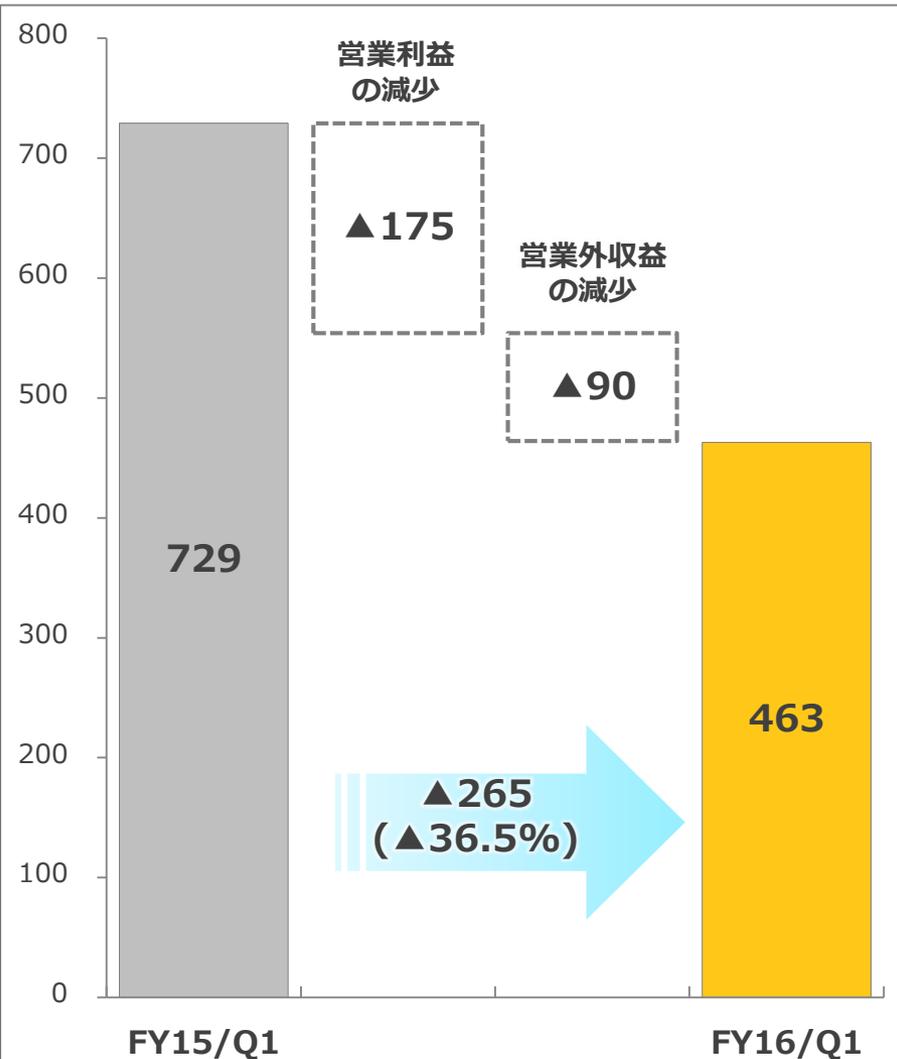
営業外損益

- 為替差益
- 補助金収入
- 支払利息
- その他の営業外費用
- 受取家賃
- その他の営業外収益
- 賃貸収入原価
- 営業外損益

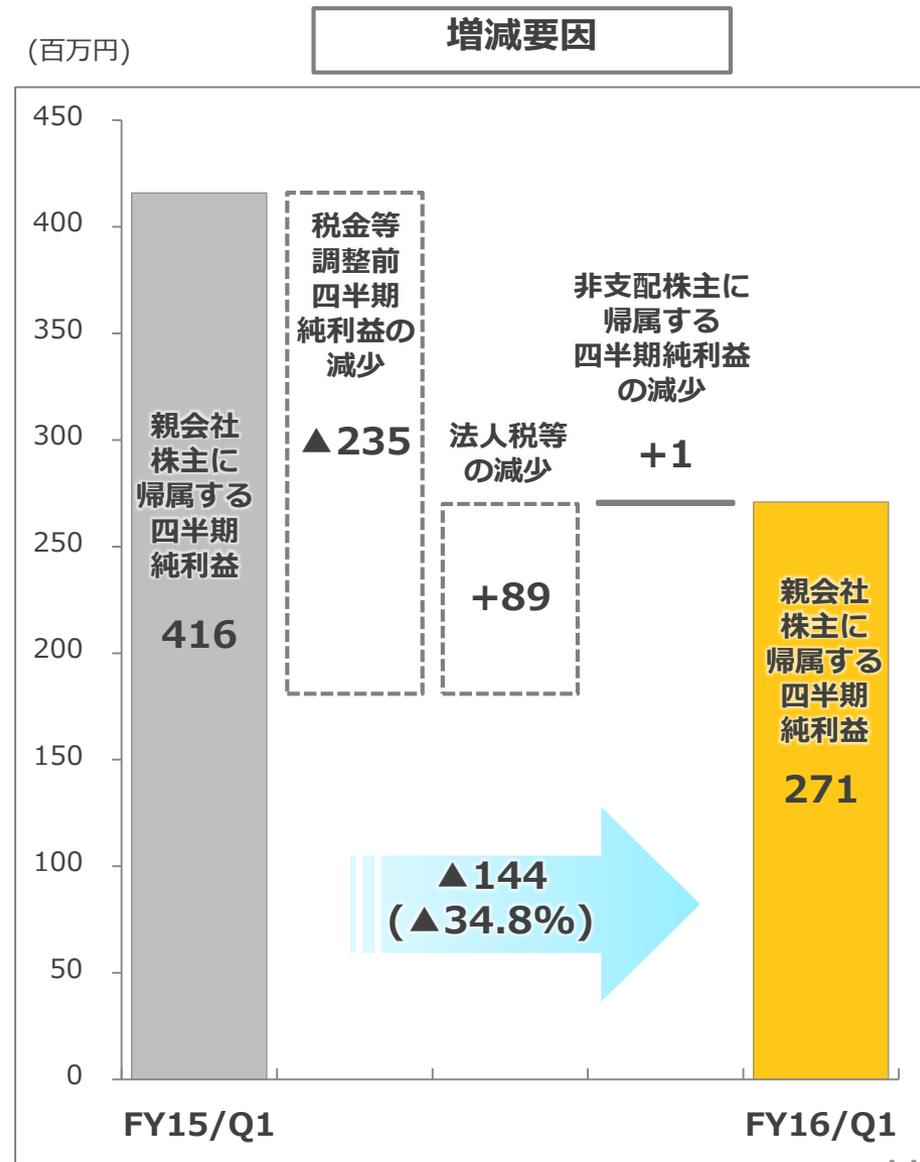
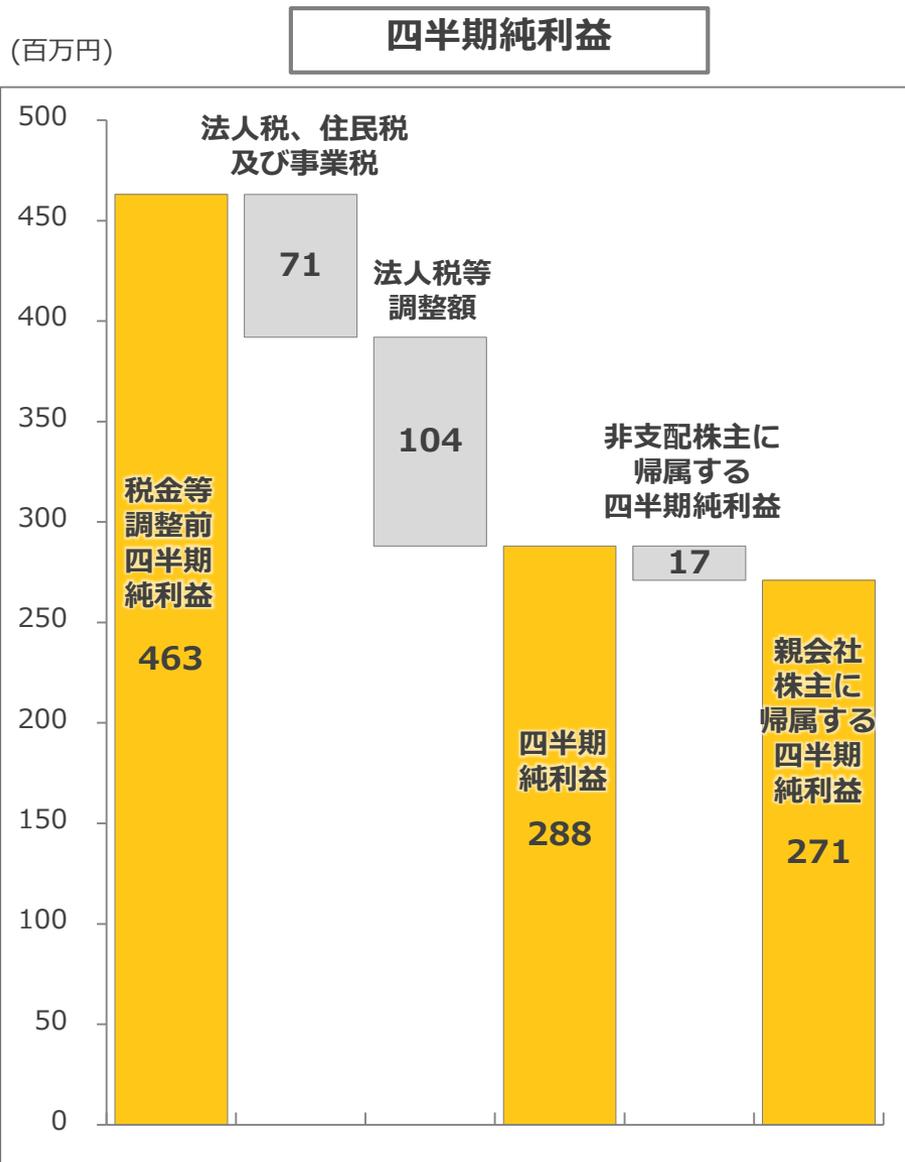


(百万円)

経常利益



連結P/L (5) 親会社株主に帰属する四半期純利益



連結 P/L サマリー

(百万円)

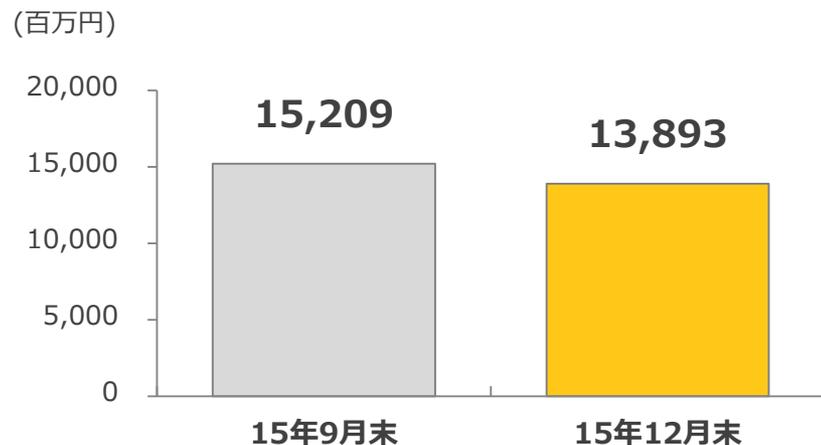
	FY15/Q1	FY16/Q1	増減額	増減率
売上高	5,134	5,362	+227	4.4%
売上総利益	1,399 (27.3%)	1,394 (26.0%)	▲4	▲0.4%
販売費及び一般管理費	776 (15.1%)	947 (17.7%)	+170	21.9%
営業利益	622 (12.1%)	447 (8.3%)	▲175	▲28.2%
経常利益	729 (14.2%)	463 (8.6%)	▲265	▲36.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	416 (8.1%)	271 (5.1%)	▲144	▲34.8%

※ () = 売上高比率

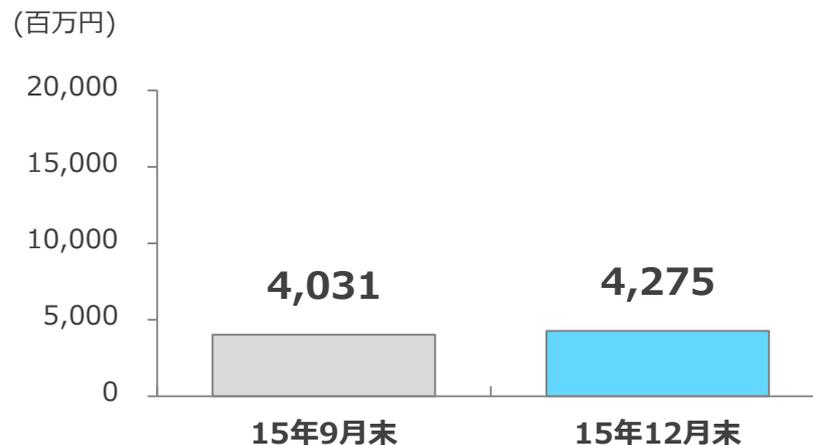
連結B/Sの状況

連結B/Sの状況

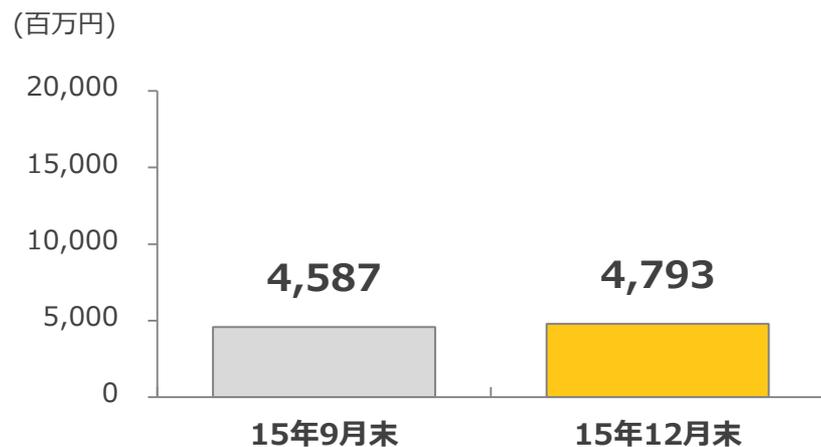
流動資産



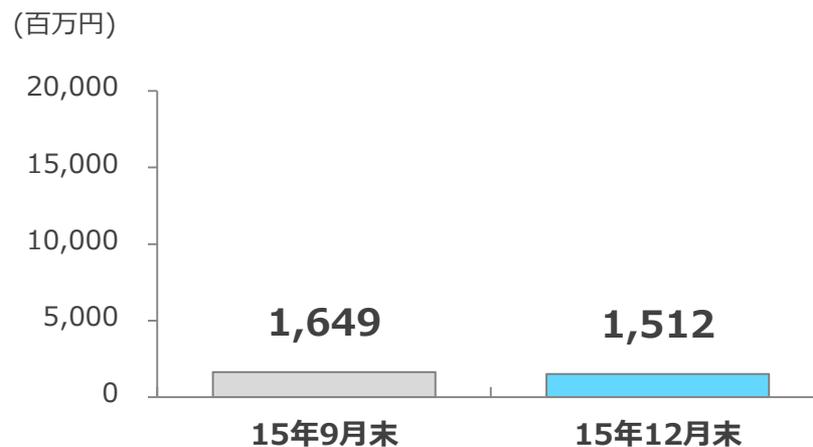
流動負債



固定資産



固定負債



連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

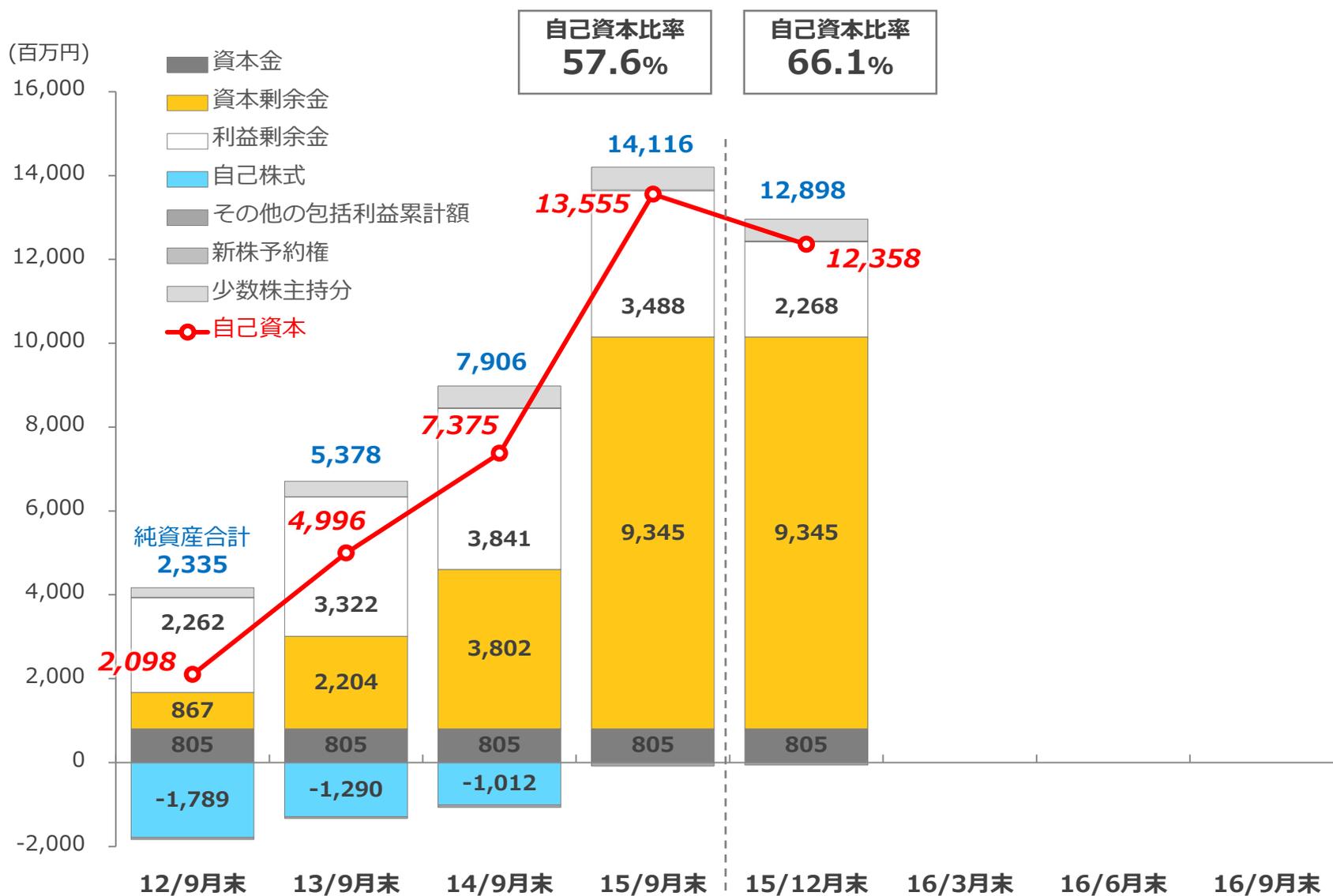
	2015年9月末	2015年12月末	増減額	摘要
資産の部	19,797	18,686	+1,111	
流動資産	15,209	13,893	▲1,316	
現金及び預金	11,460	10,258	▲1,201	配当金の支払いによる減少
受取手形及び売掛金	2,747	2,784	+36	
繰延税金資産	185	80	▲104	
貸倒引当金	▲21	▲21	+0	
固定資産	4,587	4,793	+205	
有形固定資産	940	1,112	+172	
建物及び構築物	461	468	+46	
機械装置及び運搬具	6	6	▲0	
土地	408	518	+110	社宅の購入による増加
リース資産	37	34	▲2	
無形固定資産	348	331	▲16	
のれん	309	295	▲13	
ソフトウェア	29	27	▲2	
リース資産	4	3	▲0	
投資その他の資産	3,299	3,348	+49	
投資有価証券	1,771	1,829	+57	資産運用のための増加
長期貸付金	21	23	+2	
繰延税金資産	23	18	▲4	
投資不動産	1,118	1,113	▲4	
貸倒引当金	▲52	▲52	▲0	

連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2015年9月末	2015年12月末	増減額	摘要
負債の部	5,680	5,788	+108	
流動負債	4,031	4,275	+244	
買掛金	8	7	▲0	
短期借入金	100	800	+700	運転資金の借入による増加
1年内返済予定の長期借入金	1,005	901	▲104	
未払金	210	271	+61	
未払法人税等	652	68	▲584	法人税の支払いによる減少
未払費用	1,068	1,193	+125	
賞与引当金	299	140	▲158	
固定負債	1,649	1,512	▲136	
長期借入金	1,218	1,085	▲133	
リース債務	31	28	▲2	
退職給付に係る負債	231	239	+7	
純資産の部	14,116	12,898	▲1,218	
株主資本	13,638	12,418	▲1,220	
資本金	805	805	—	
資本剰余金	9,345	9,345	—	
利益剰余金	3,488	2,268	▲1,220	FY16/Q1純利益 - FY15期末配当
自己株式	▲0	▲0	—	
その他の包括利益累計額	▲83	▲60	+22	
その他有価証券評価差額金	▲73	▲51	+21	
新株予約権	19	18	▲0	
少数株主持分	542	521	▲20	

連結B/S (3) 自己資本推移



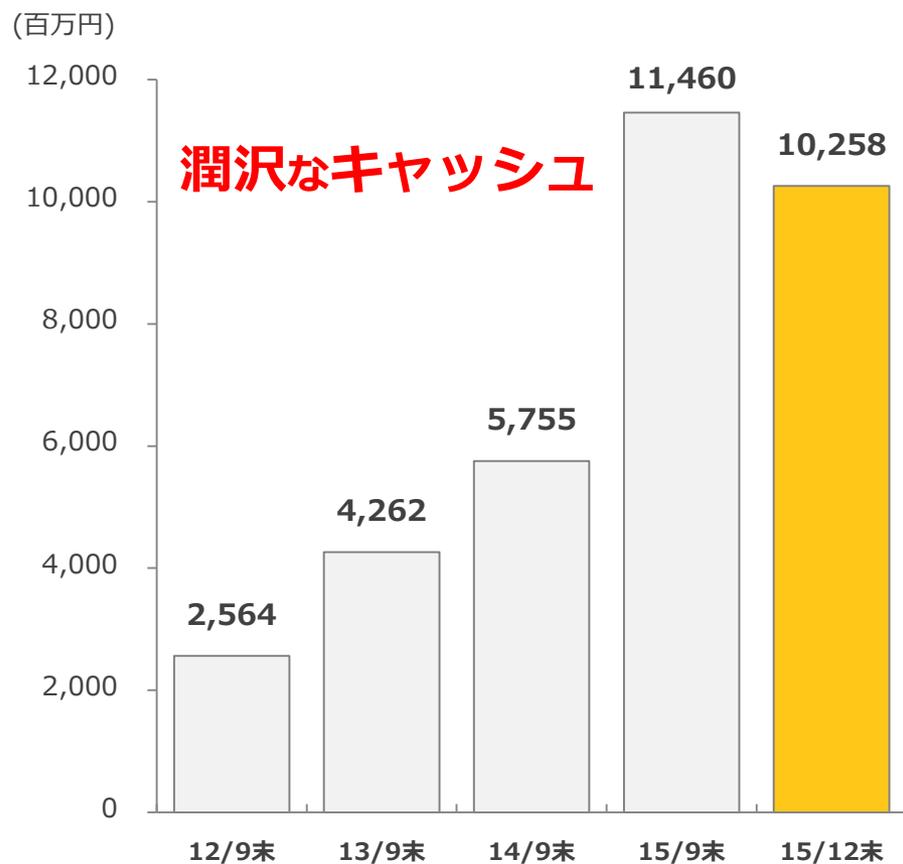
※ 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権

FY2016

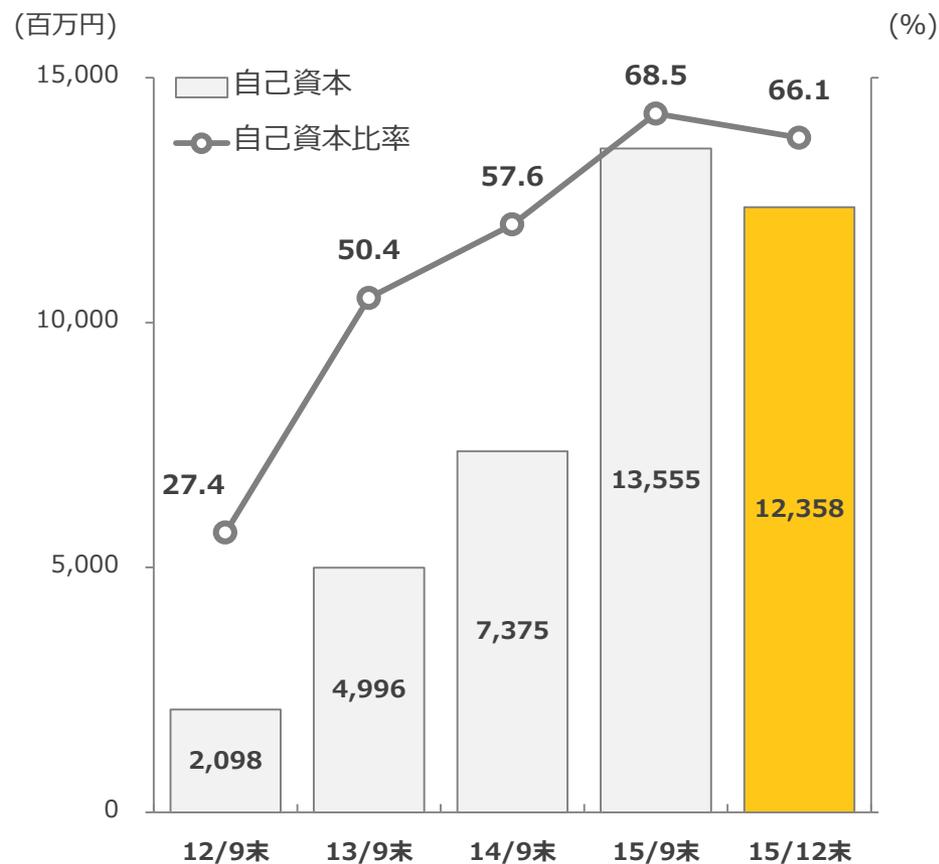
財務指標

財務指標（1）手元流動性・自己資本

手元流動性

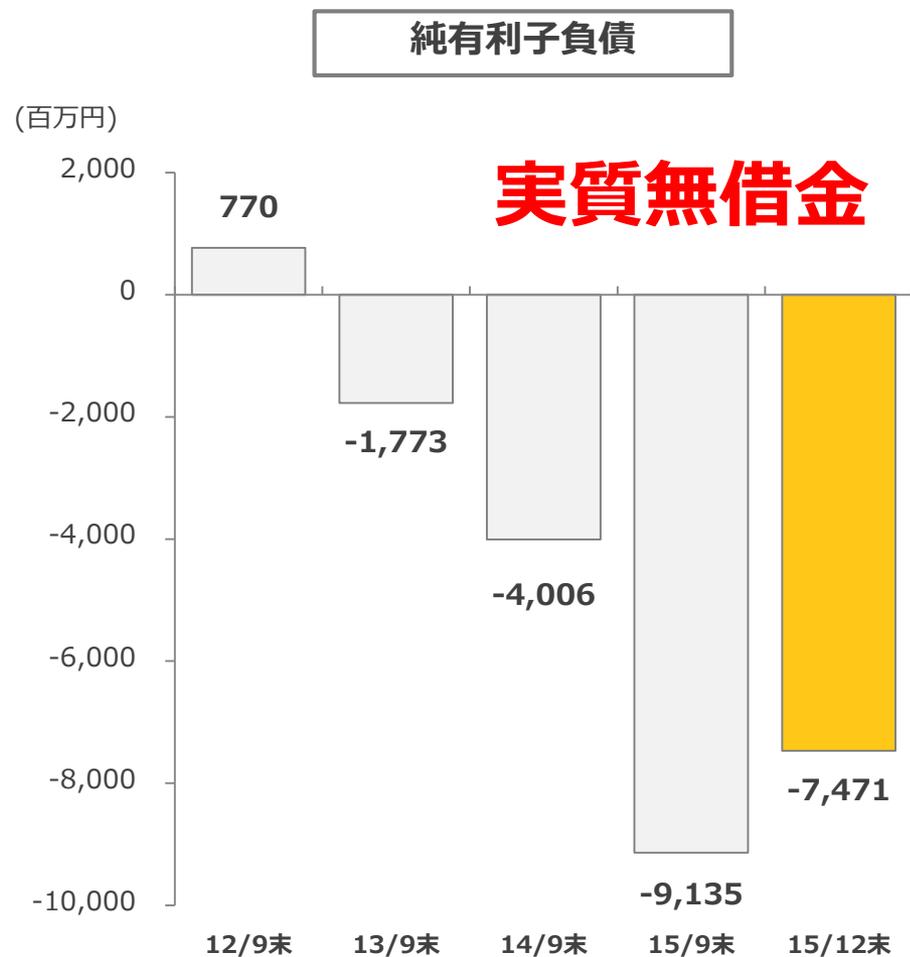
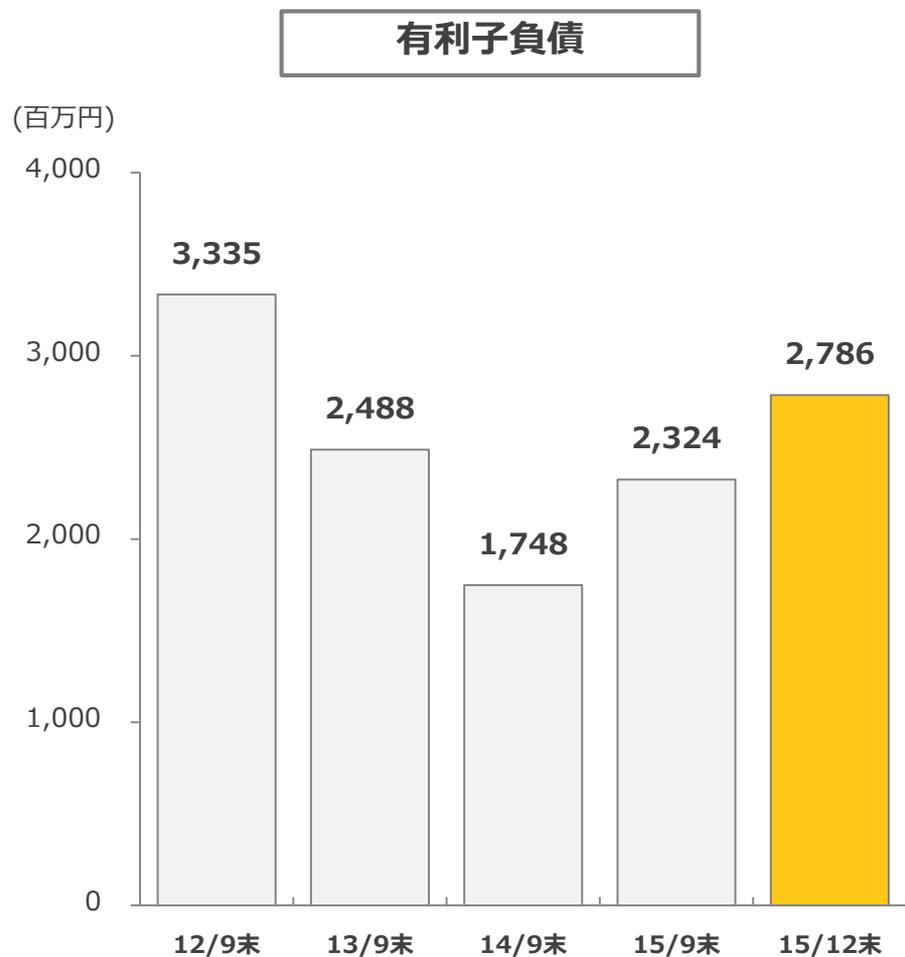


自己資本



- ※ 1. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権
- 3. 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

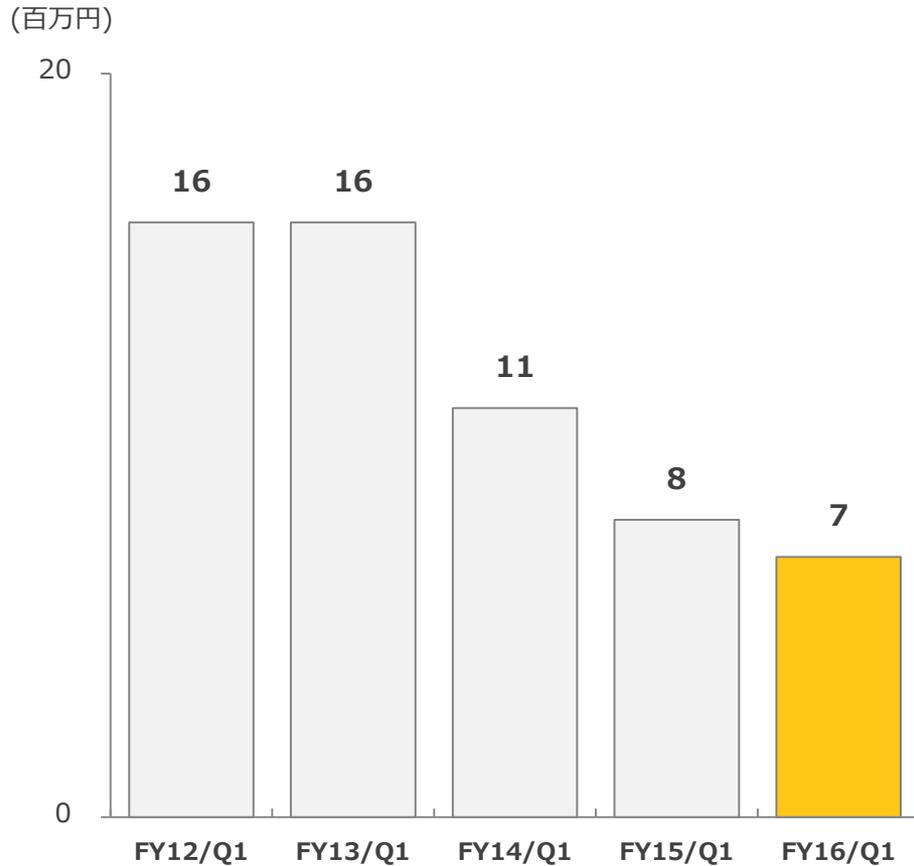
財務指標（2）有利子負債



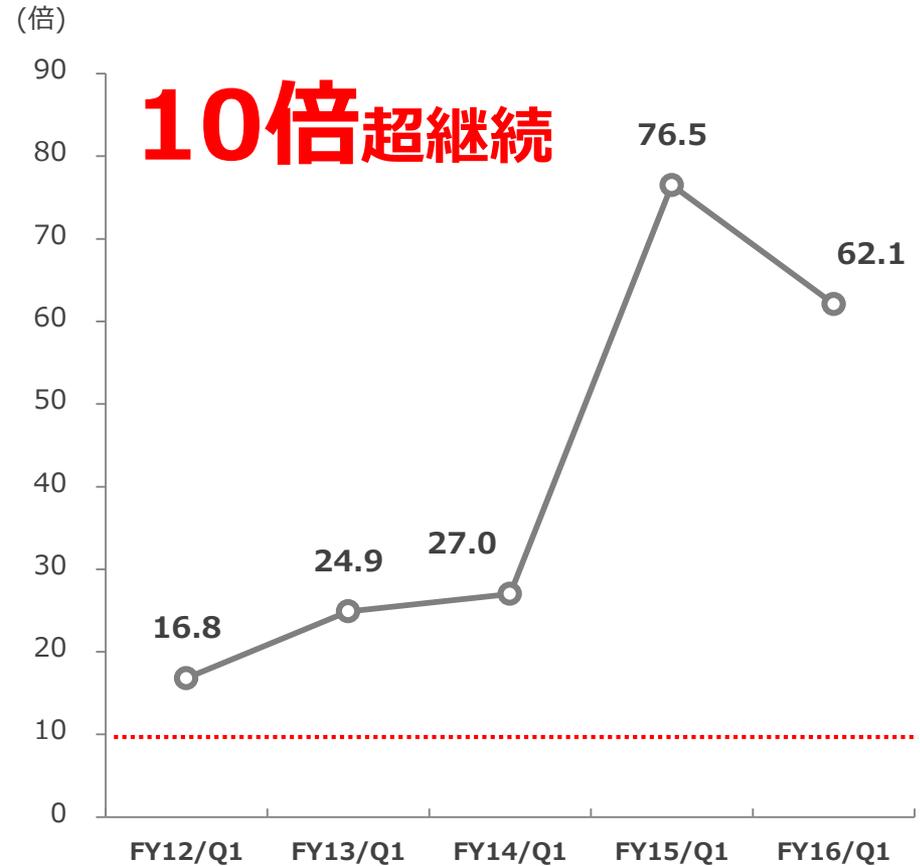
- ※ 1. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)
- 2. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

財務指標 (3) 支払利息・ICR

支払利息

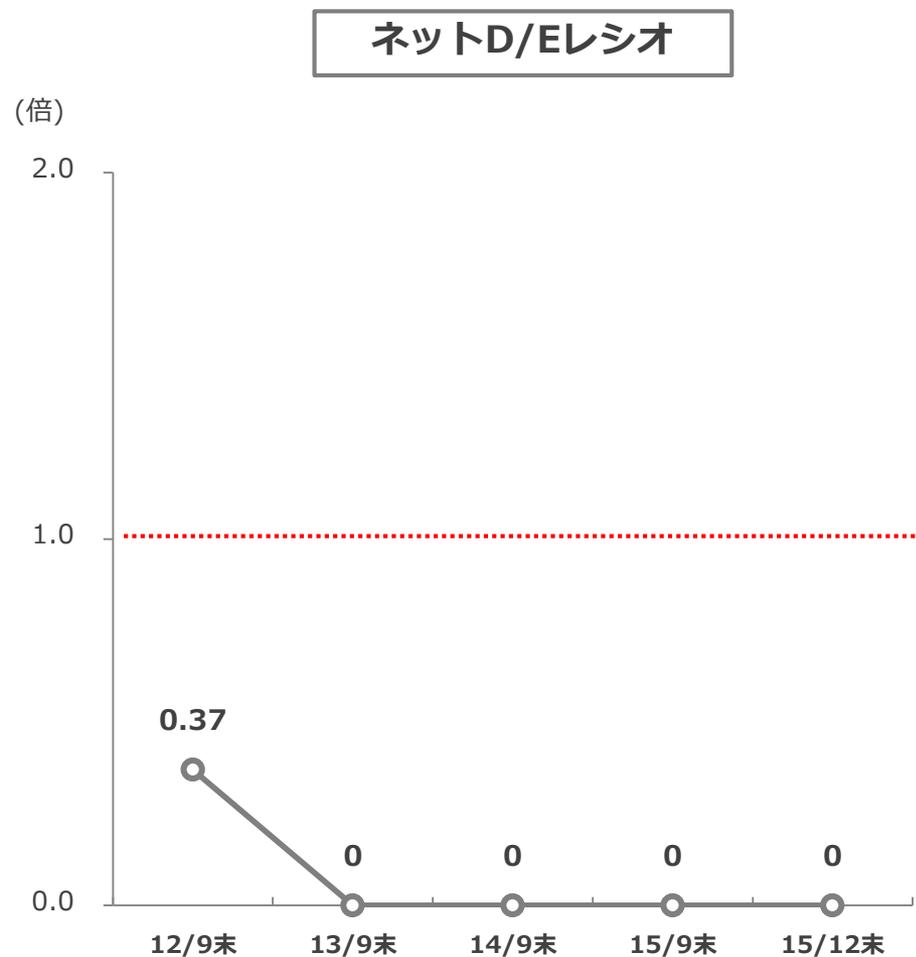
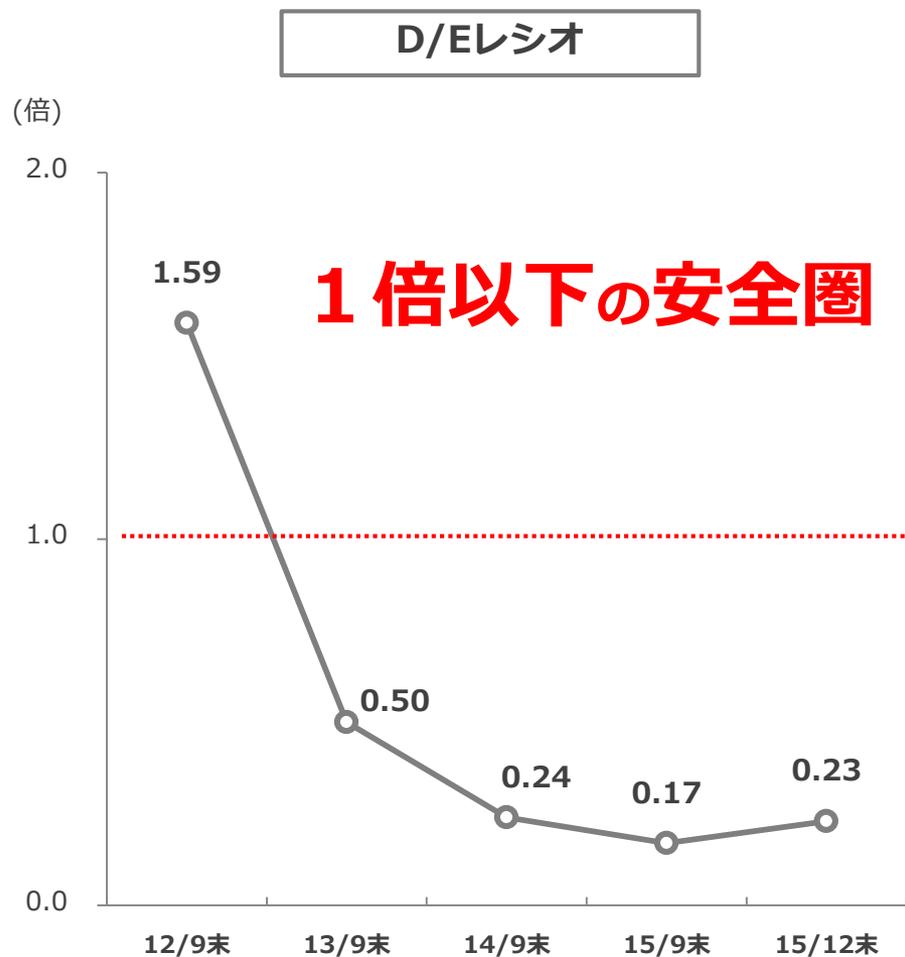


ICR



- ※ 1. インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR) = 事業利益 ÷ 支払利息
- 2. 事業利益 = 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

財務指標 (4) D/Eレシオ



- ※ 1. D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本
- 2. ネットD/Eレシオ = 純有利子負債 ÷ 自己資本
- 3. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 4. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)
- 5. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

財務指標 サマリー

(百万円)

	'15年9月末	'15年12月末	増減
自己資本	13,555	12,358	▲1,197
自己資本比率	68.5%	66.1%	▲2.4pt.
手元流動性	11,460	10,258	▲1,201
有利子負債	2,324	2,786	+462
D/Eレシオ	0.17倍	0.23倍	+0.06pt.

セグメント別概要

建築技術者派遣事業

売上構成4指標

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

技術者数（1）採用実績

- 計画値には達しなかったものの前期比で1.7倍に増加

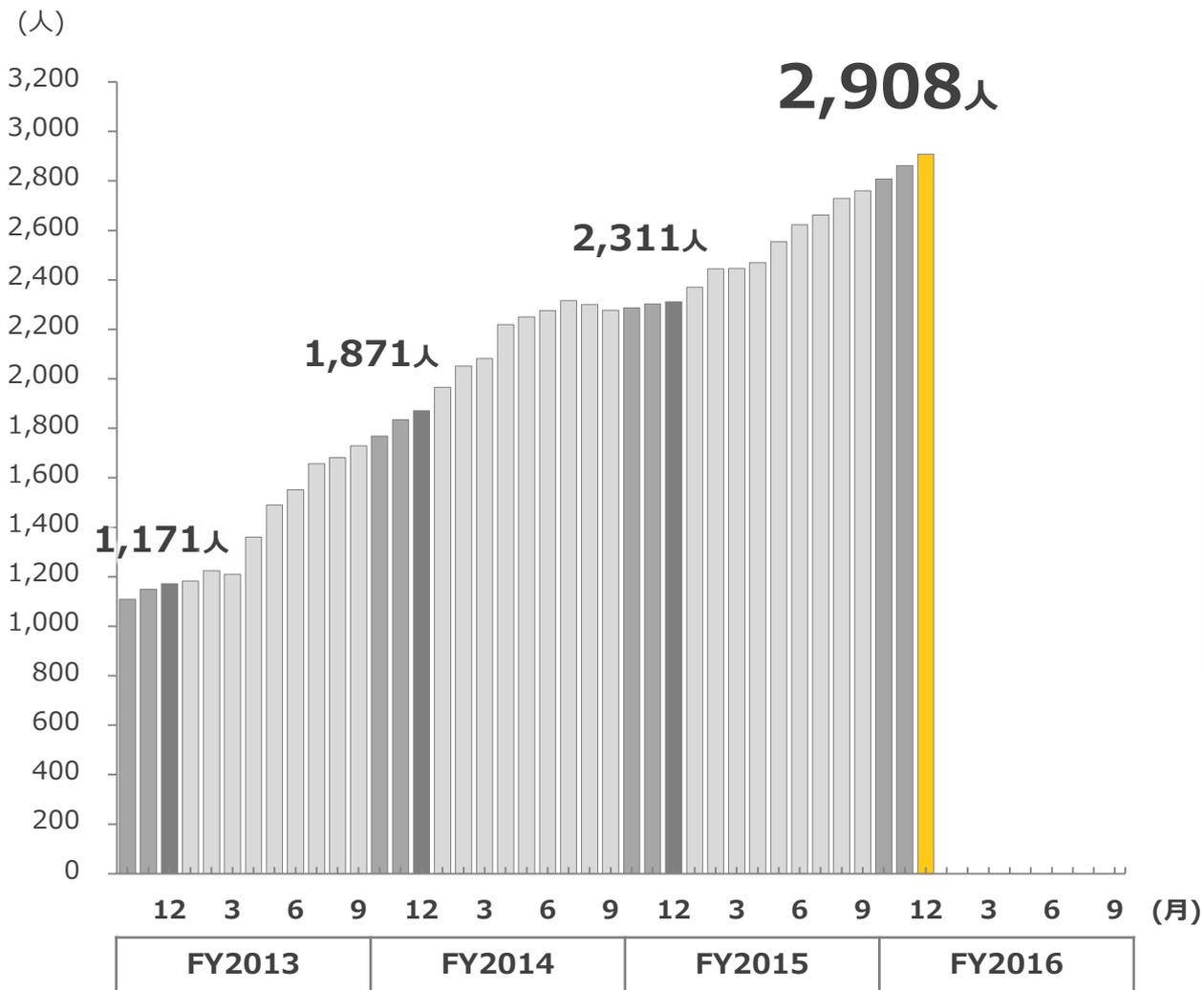
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY16 採用計画	500			500			1,000
FY16 採用実績	458						
計画差異	▲42						
FY15 採用実績	269			436			705

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY15 採用計画	530			470			1,000	2,000
FY15 採用実績								
計画差異								
FY15 採用実績	534			463			997	1,702

技術者数（2） 在籍人数の推移

■ 前年同月末比 597人増加 (+25.8%)



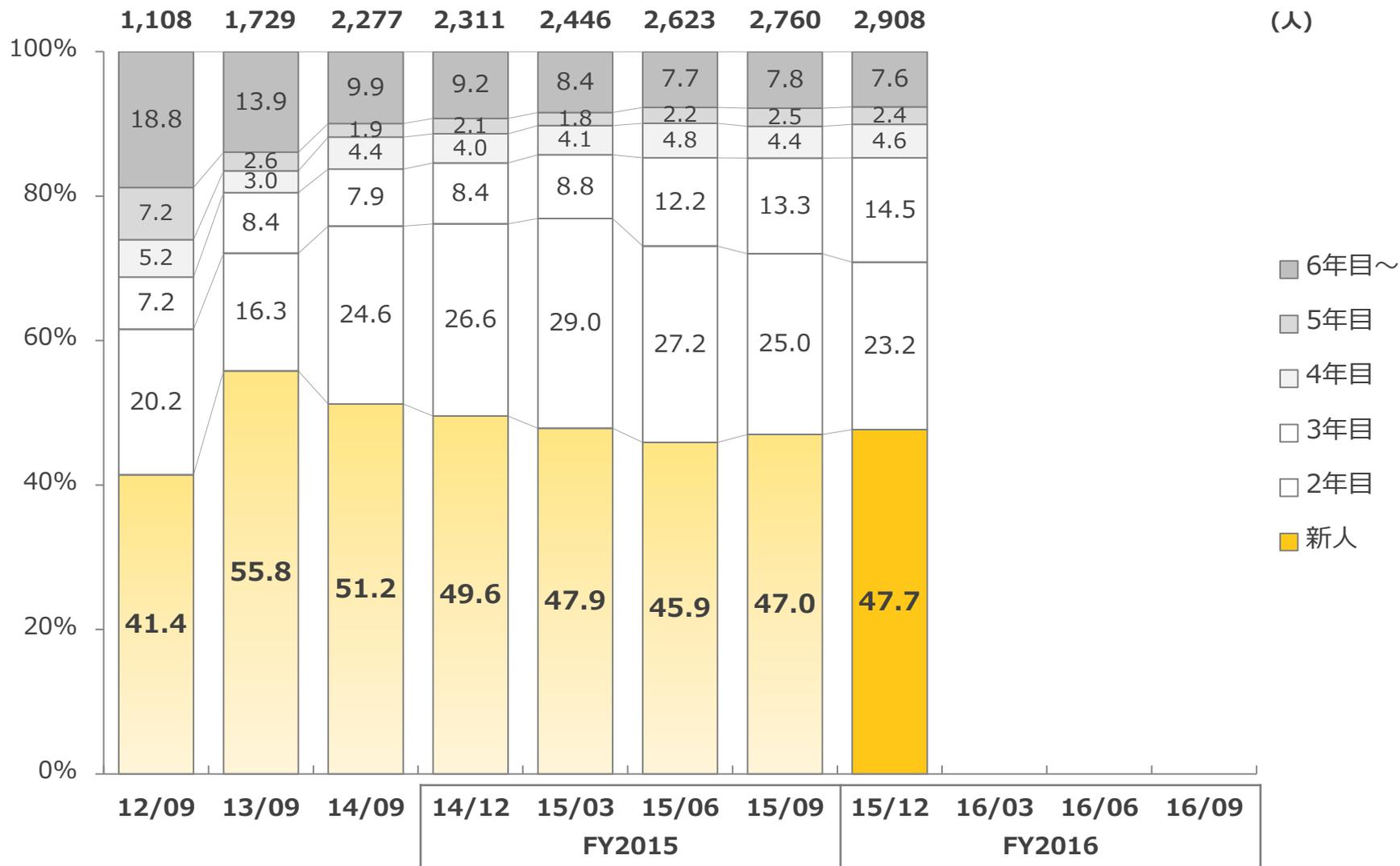
技術者数
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	技術者数	YoY
FY13/Q1	1,143人	
FY14/Q1	1,825人	59.6%
FY15/Q1	2,300人	26.1%
FY16/Q1	2,859人	24.3%

※ 各月末技術者数

技術者数（3） 在籍年数別の割合

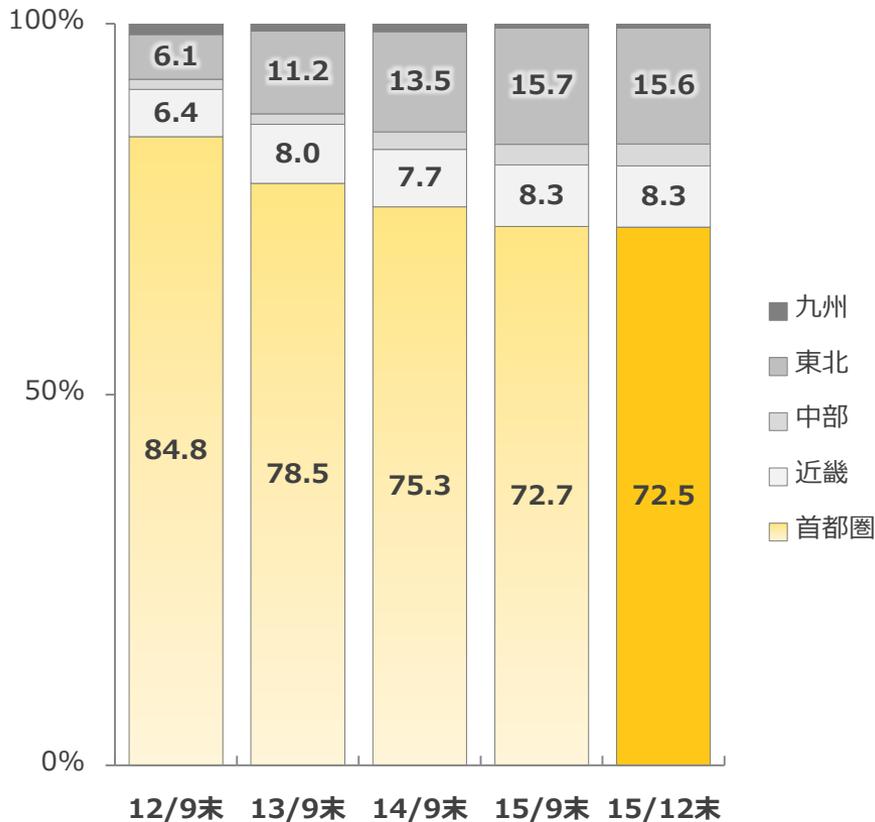
■ 採用人数増+定着率の改善のため新人比率が微増



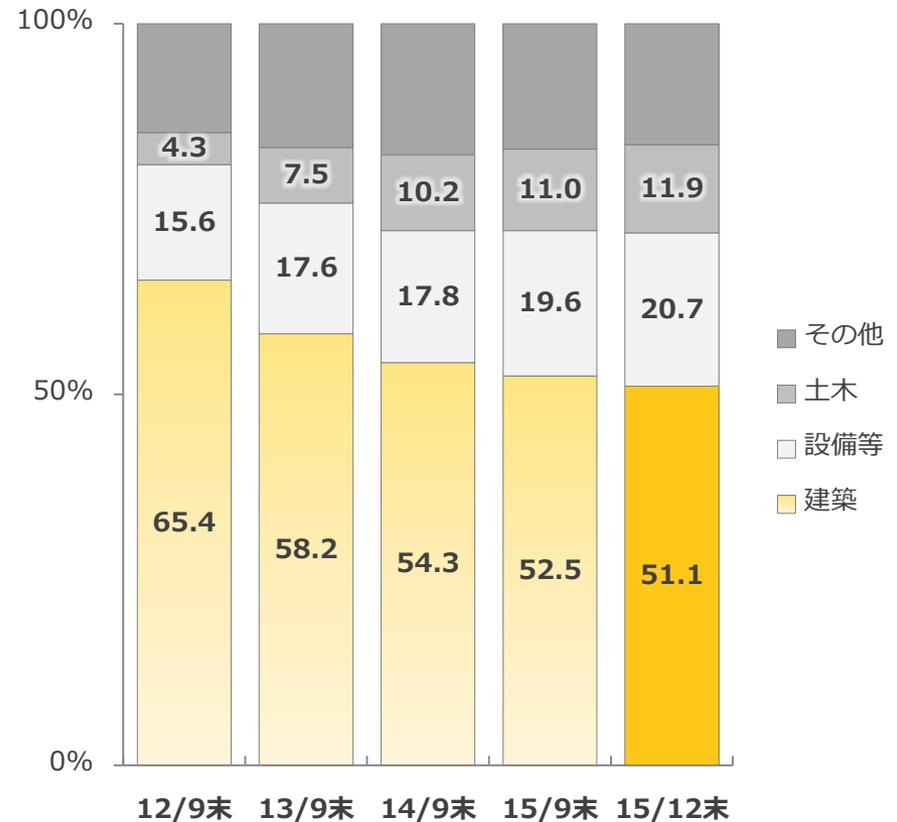
技術者数（４）派遣地域・業種別の割合

■ 東日本大震災から4年経過も、東北および土木が伸長

地域別の割合

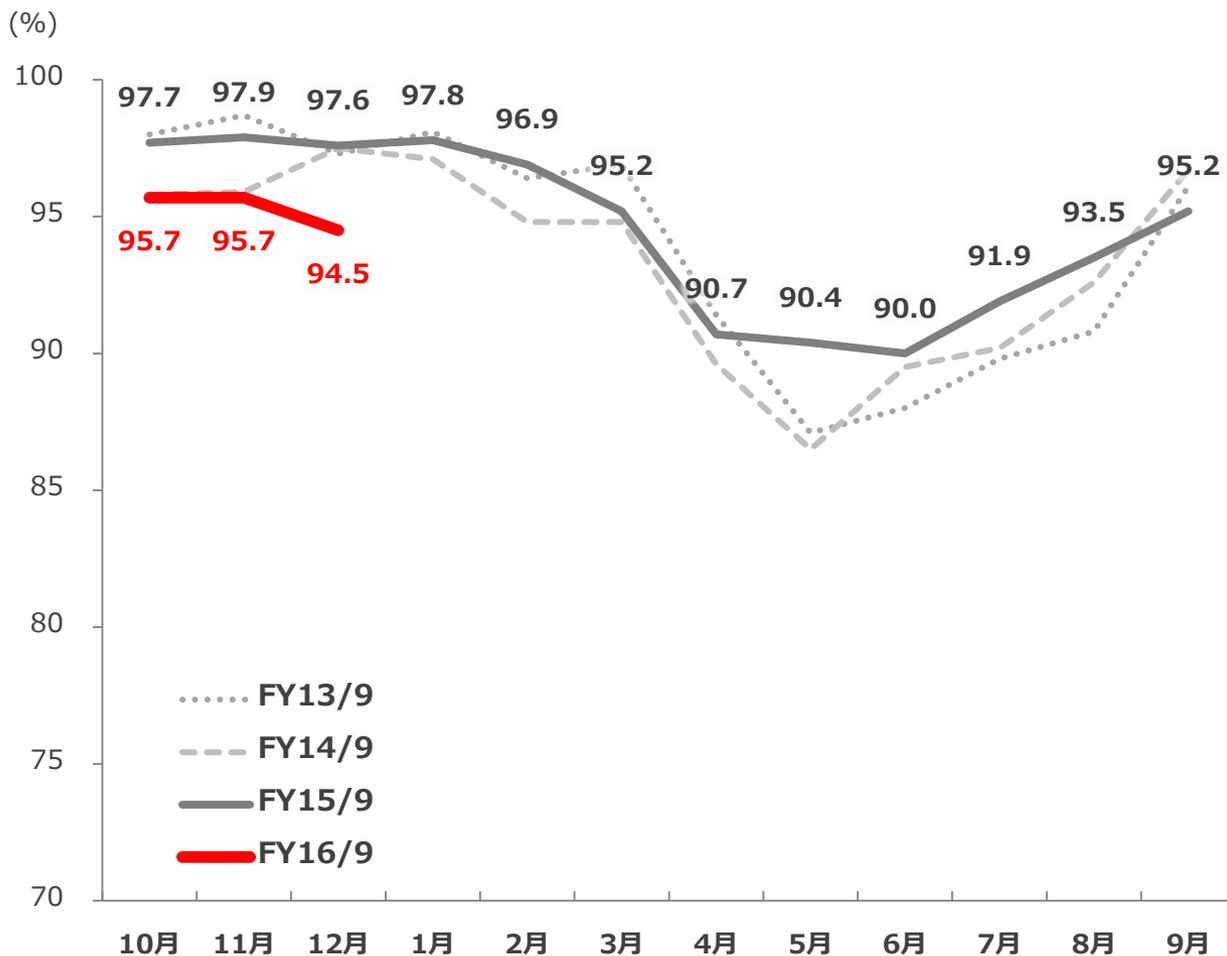


業種別の割合



稼働率

■ 前年同期比1.7倍と採用が好調のため稼働率は低下



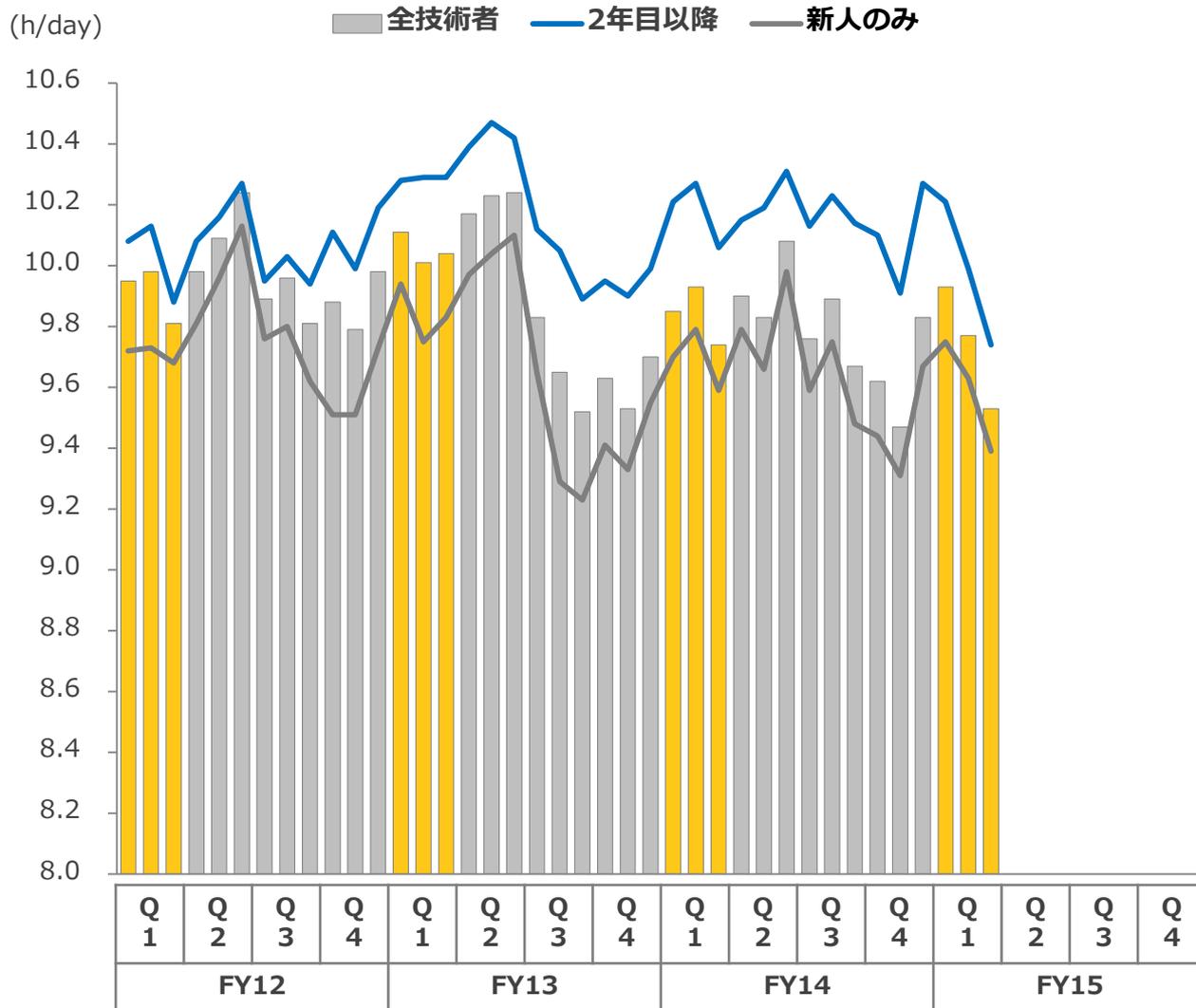
稼働率
3ヶ月平均(10~12月)

FY13/Q1	98.0%	YoY
FY14/Q1	96.4%	▲1.6pt.
FY15/Q1	97.7%	1.3pt.
FY16/Q1	95.3%	▲2.4pt.

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
Q1			Q2			Q3			Q4		

稼働時間

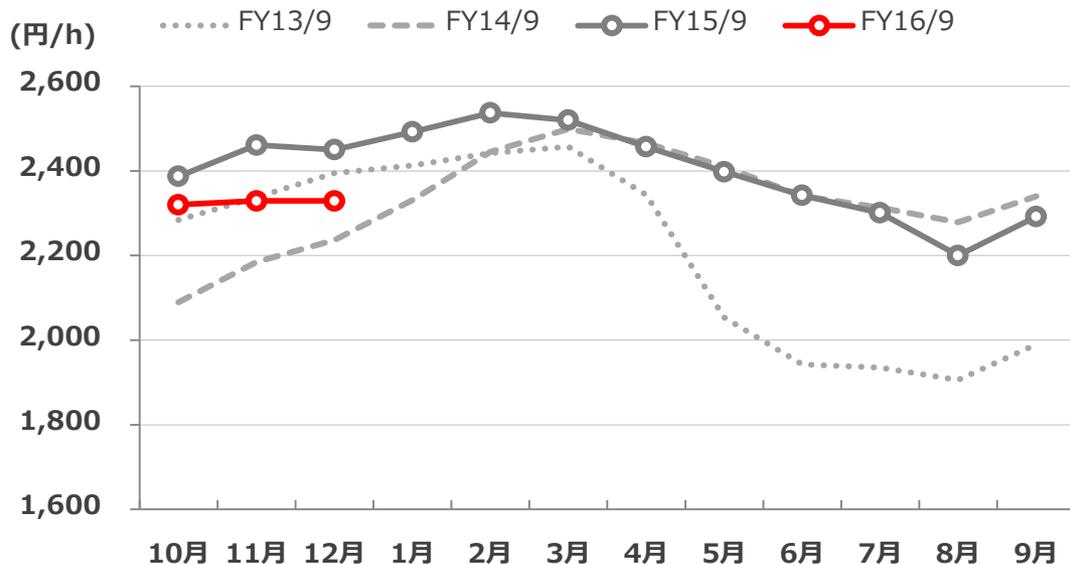
■ 労務管理により10h/dayに安定



全技術者 稼働時間 3ヶ月平均(10~12月)

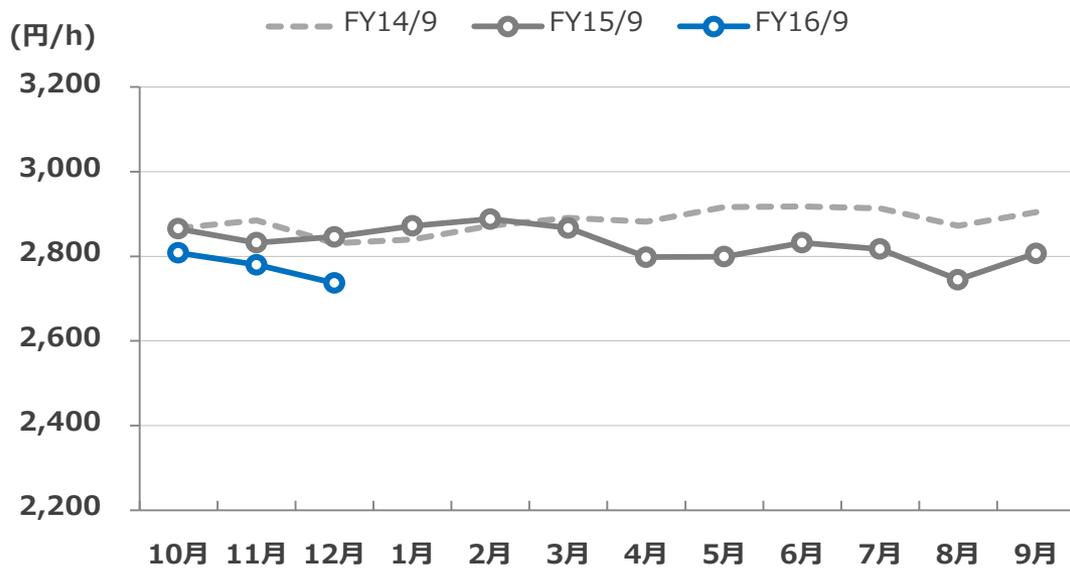
FY13/Q1	9.91h	YoY
FY14/Q1	10.05h	1.4%
FY15/Q1	9.84h	▲2.1%
FY16/Q1	9.74h	▲1.0%

派遣単価（１）新人・２年目の推移



新人のみ

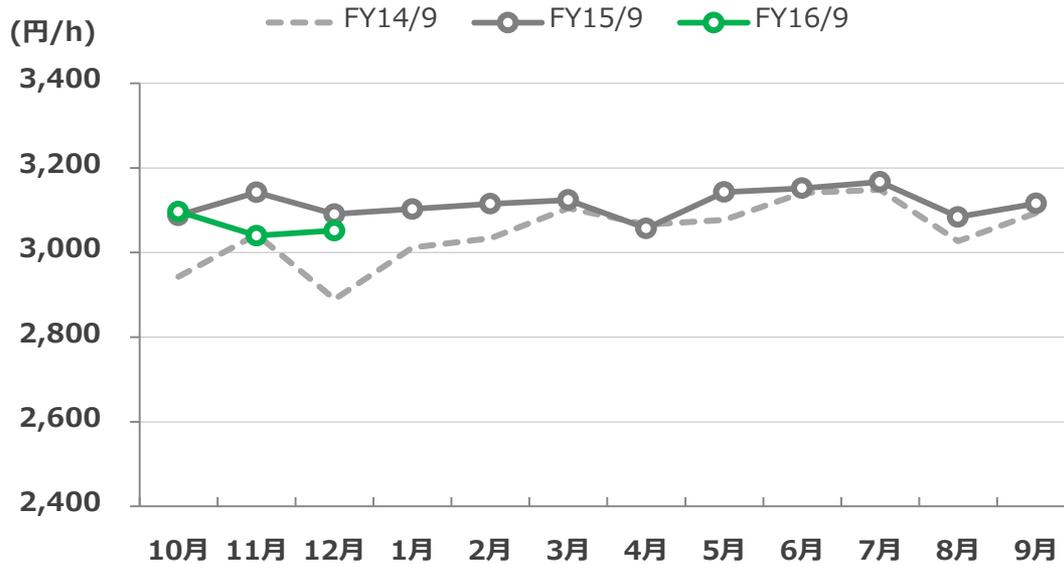
年次	単価 (円/h)	YoY
FY13/Q1	2,339	
FY14/Q1	2,171	▲7.2%
FY15/Q1	2,433	+12.1%
FY16/Q1	2,326	▲4.4%



2年目のみ

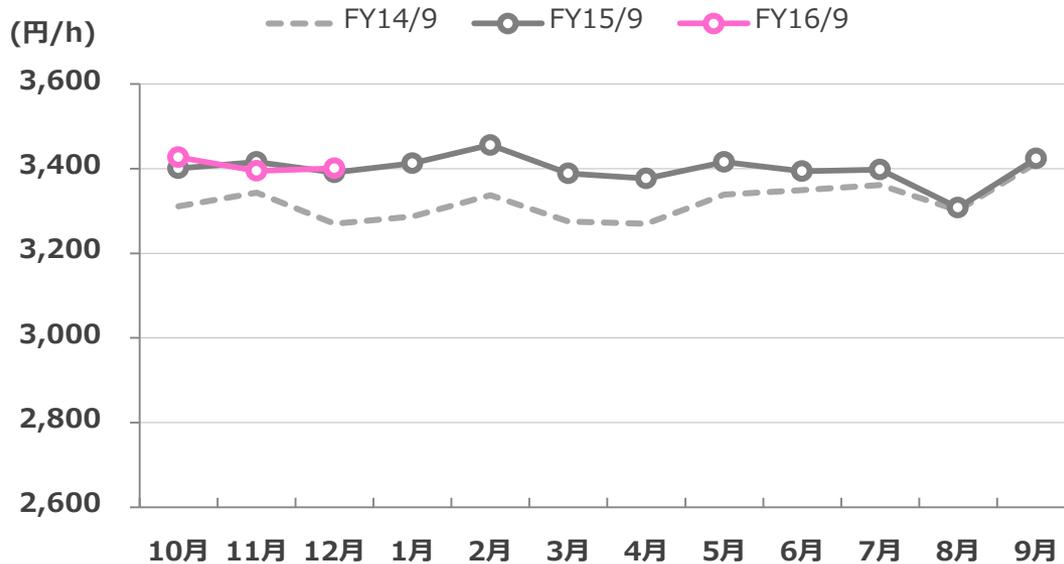
年次	単価 (円/h)	YoY
FY14/Q1	2,861	
FY15/Q1	2,848	▲0.5%
FY16/Q1	2,775	▲2.6%

派遣単価（2）3年目・4年目以降の推移



3年目のみ

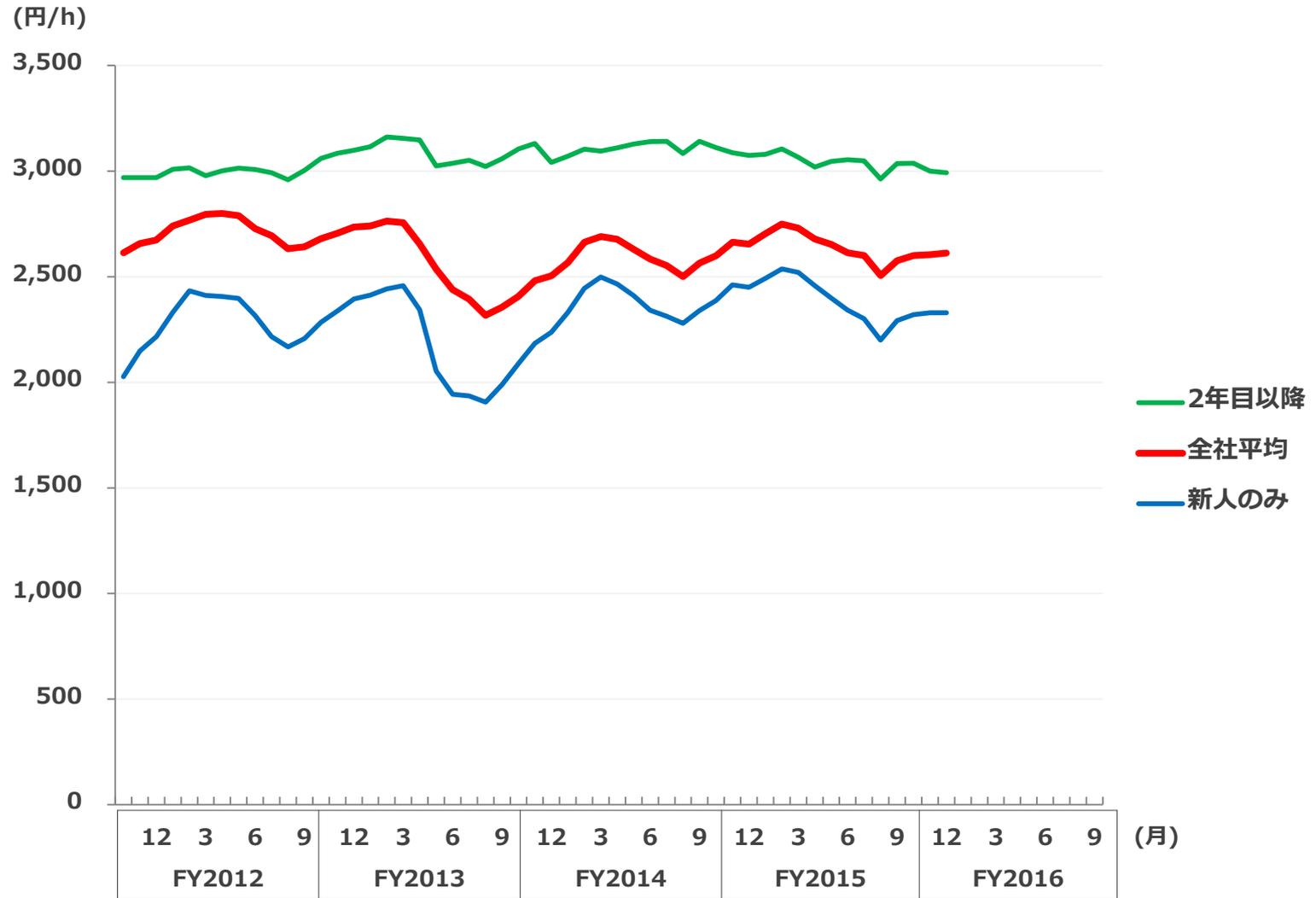
年次	単価 (円/h)	YoY
FY14/Q1	2,959	YoY
FY15/Q1	3,107	+5.0%
FY16/Q1	3,063	▲1.4%



4年目以降

年次	単価 (円/h)	YoY
FY14/Q1	3,308	YoY
FY15/Q1	3,403	+2.9%
FY16/Q1	3,408	+0.1%

派遣単価 (3) 中期推移



全社平均/Q1	2,648円	2,707円	2,464円	2,639円	2,606円
YoY		2.2%	▲9.0%	7.1%	▲1.3%

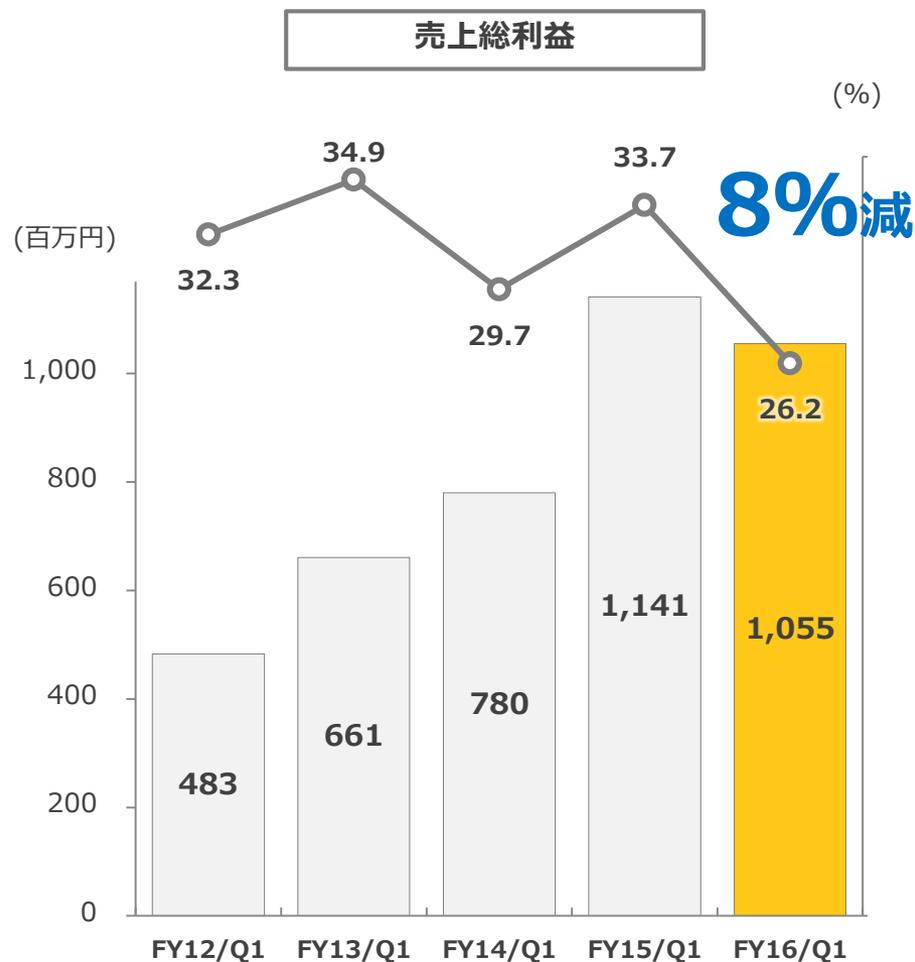
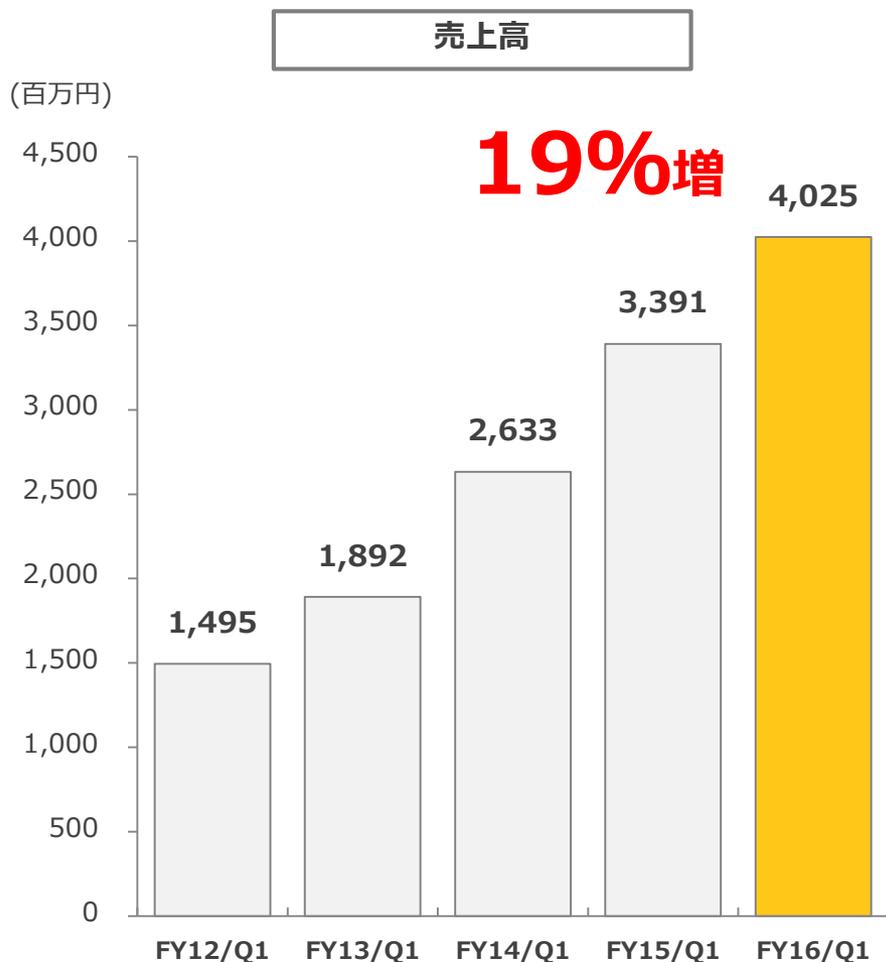
売上構成 4 指標 サマリー

全技術者 3ヶ月平均 (10~12月)

	FY15/Q1	FY16/Q1	増減	増減率
技術者数	2,300人	2,859人	+559人	+24.3%
稼働率	97.7%	95.3%	▲2.4pt.	—
稼働時間	9.84h	9.74h	▲0.10h	▲1.0%
派遣単価	2,639yen	2,606yen	▲33yen	▲1.3%

単体P/L (1) 売上高・売上総利益 (累計)

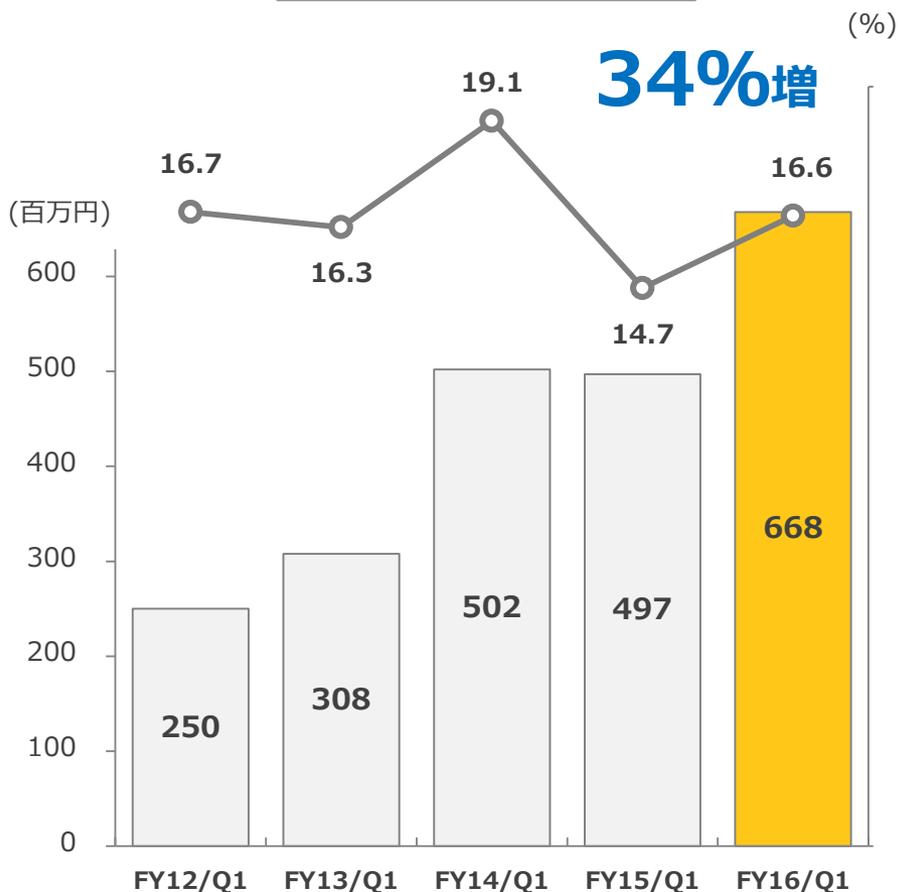
- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 19%増収
- 売上総利益 ⇒ 期間限定の低単価派遣により売上総利益率が低下



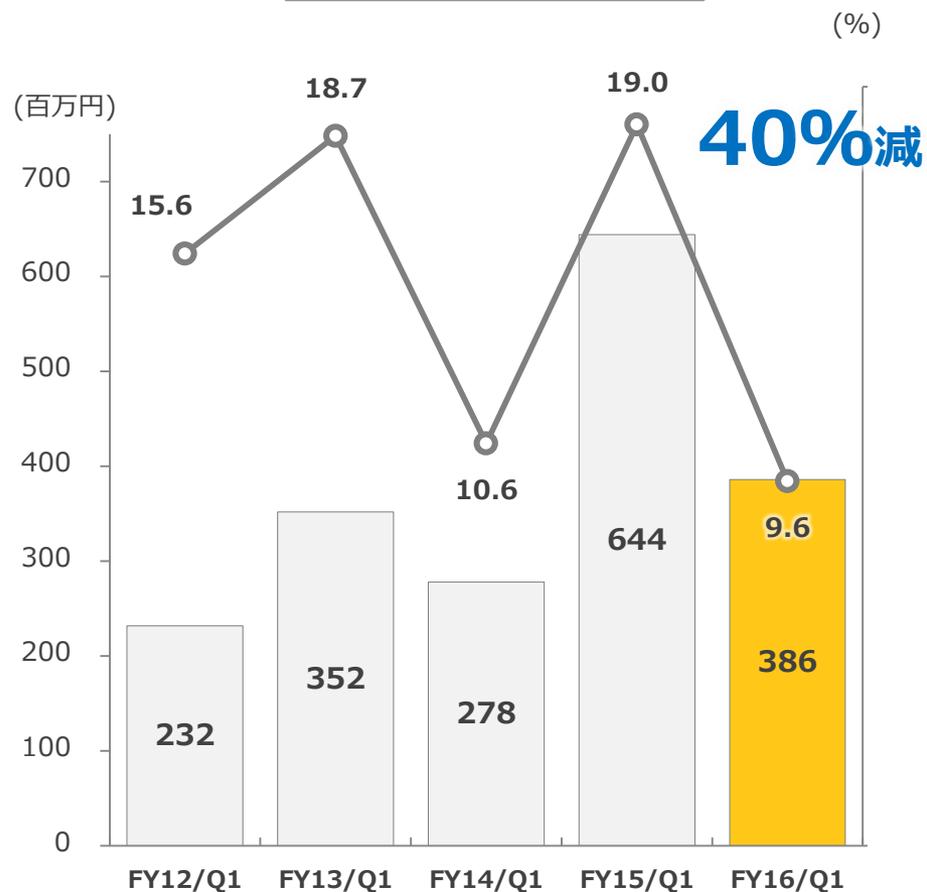
単体P/L (2) 販管費・営業利益 (累計)

■ 営業利益 ⇒ 売上総利益率の低下+採用コストの増加により40%の減益に

販売費及び一般管理費

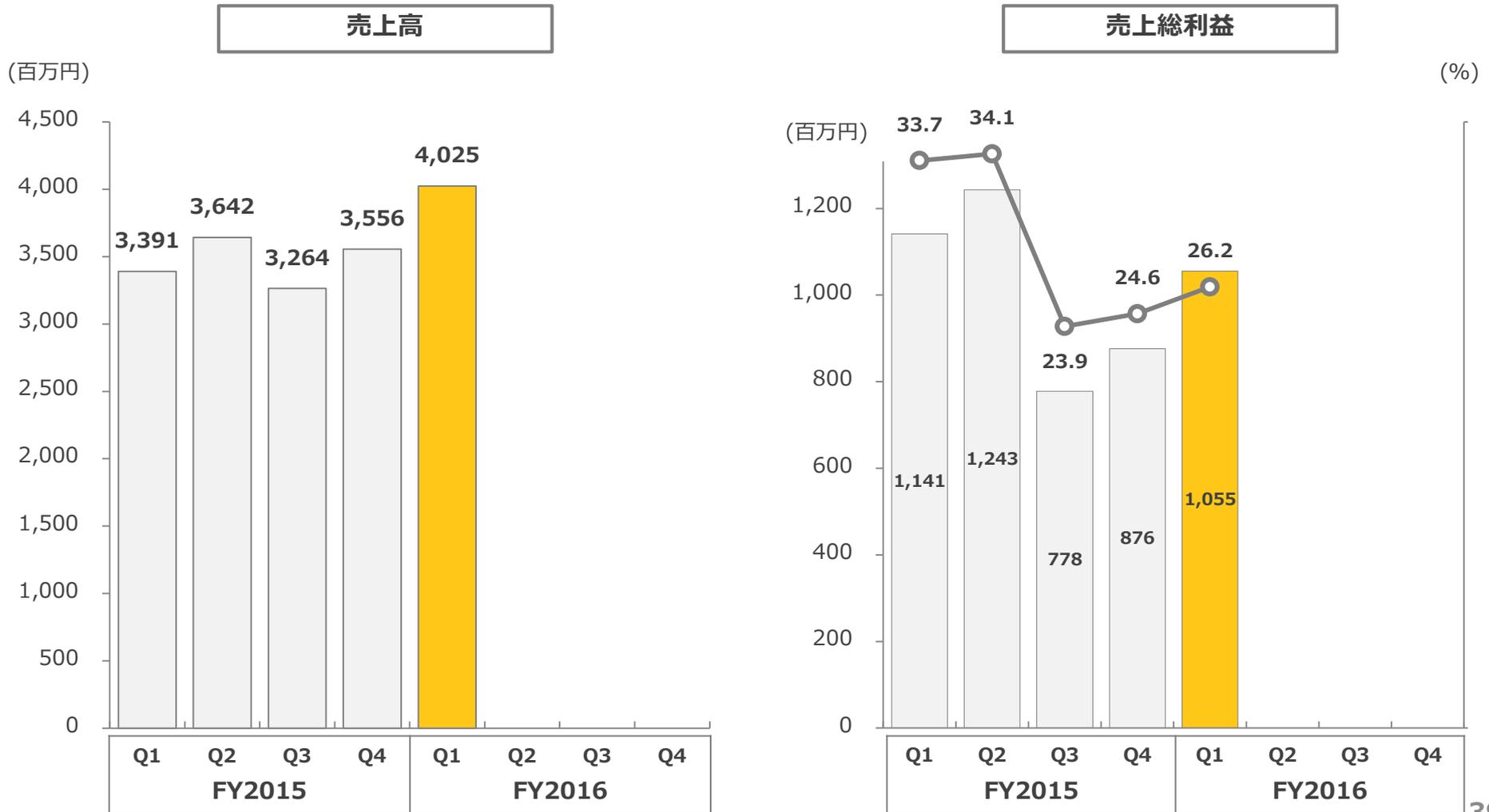


営業利益



単体P/L (3) 売上高・売上総利益 (四半期)

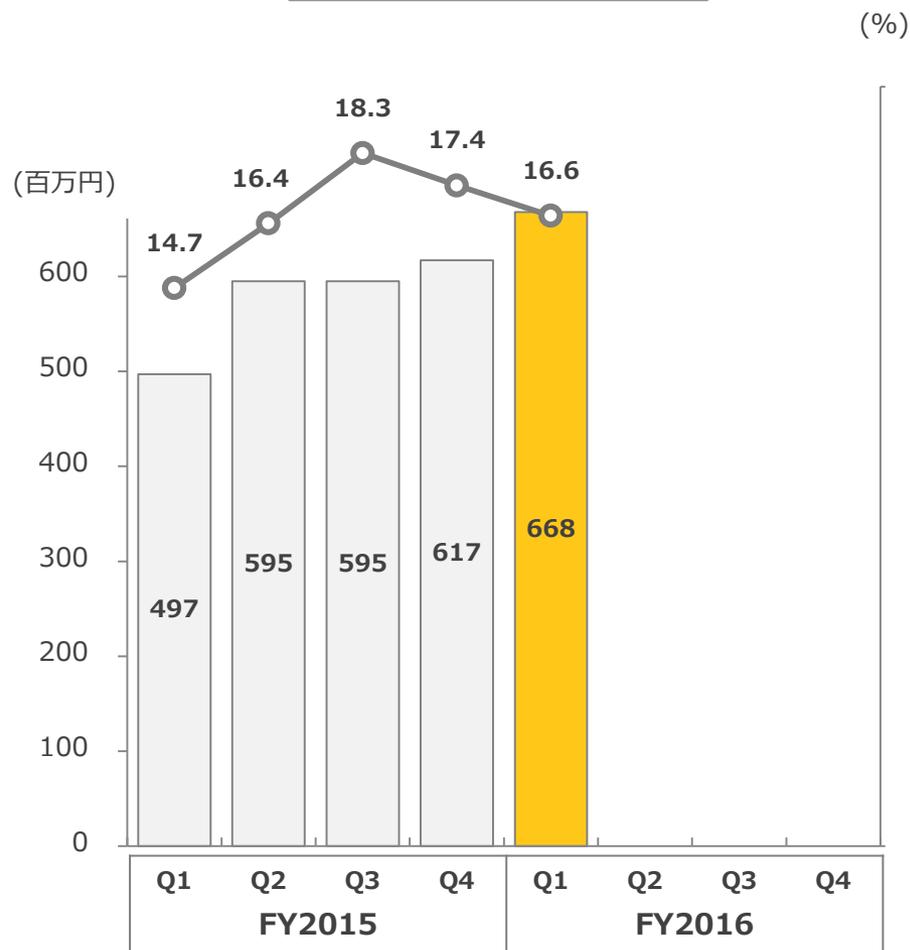
■ 売上総利益 ⇒ FY15/Q3での単価低下による利益率の落ち込みから順調に回復



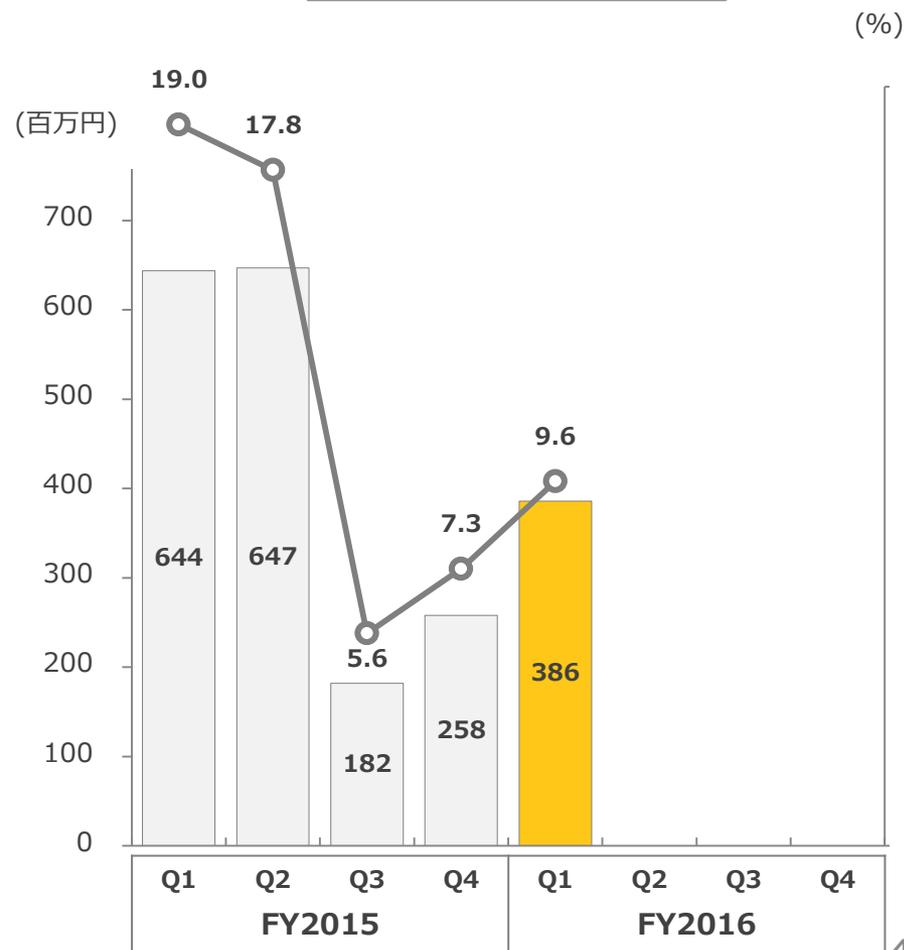
単体P/L (4) 販管費・営業利益 (四半期)

■ 営業利益 ⇒ FY15/Q3での単価低下による利益率の落ち込みから順調に回復

販売費及び一般管理費



営業利益



単体 P/L サマリー

(百万円)

	FY15/Q1	FY16/Q1	増減額	増減率
売上高	3,391	4,025	+633	18.7%
売上総利益	1,141 (33.7%)	1,055 (26.2%)	▲86	▲7.6%
販売費及び一般管理費	497 (14.7%)	668 (16.6%)	+170	34.3%
営業利益	644 (19.0%)	386 (9.6%)	▲257	▲40.0%
経常利益	685 (20.2%)	406 (10.1%)	▲279	▲40.7%
四半期純利益	373 (11.0%)	266 (6.6%)	▲106	▲28.6%

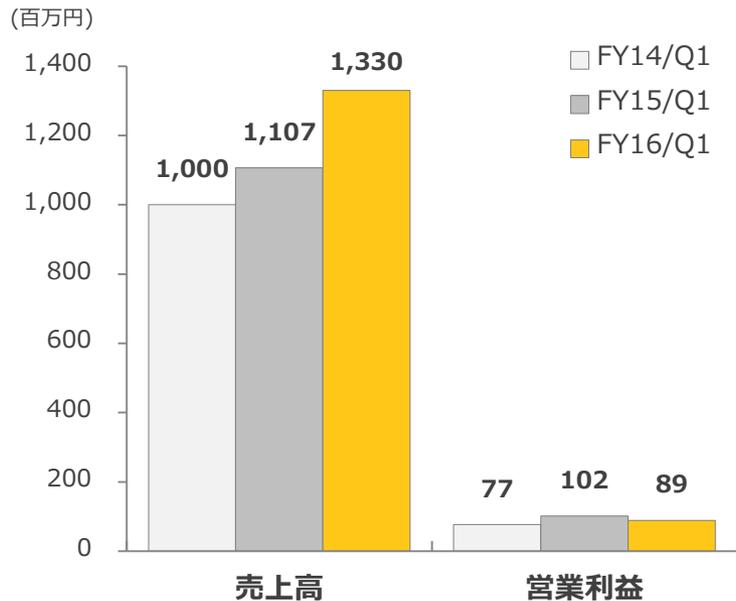
※ () = 売上高比率

その他のセグメント

その他のセグメント

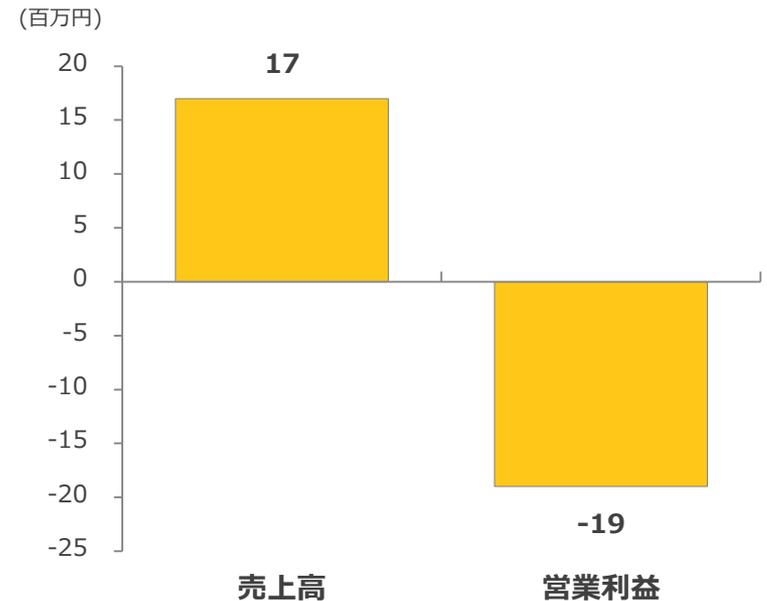
- 製造業向けエンジニア派遣は積極雇用で増収も採用コスト増加
- 2015年6月より建設業+製造業界への人材紹介開始 → FY16は投資先行

エンジニア派遣事業



製造業向けエンジニア派遣
技術者増で増収も
採用コスト増加で減益

人材紹介事業



建設業+製造業界への人材紹介事業
ベトナム、フィリピンに
採用拠点を開設

2016年9月期

2016年9月期 連結業績予想

(百万円)

	FY2015 実績	FY2016 予想	増減率
売上高	21,115	23,000	8.9%
当期純利益	1,881	2,000	6.3%
1株当たり純利益	27.84円	26.82円	▲3.7%

経営戦略まとめ

1. 稼働人数

- ・ 2,000人採用
- ・ 継続的なフォロー施策で定着率改善
- ・ 女性技術者の積極活用

2. 稼働率

- ・ 端境期である4~6月の採用抑制で凹を最小限に
- ・ 事務作業軽減 ⇒ 営業効率化で高稼働率を維持
- ・ 地方営業所のさらなる活性化 ⇒ 販路拡大

3. 稼働時間

- ・ 契約更新時に残業を見込める現場へシフト

4. 派遣単価

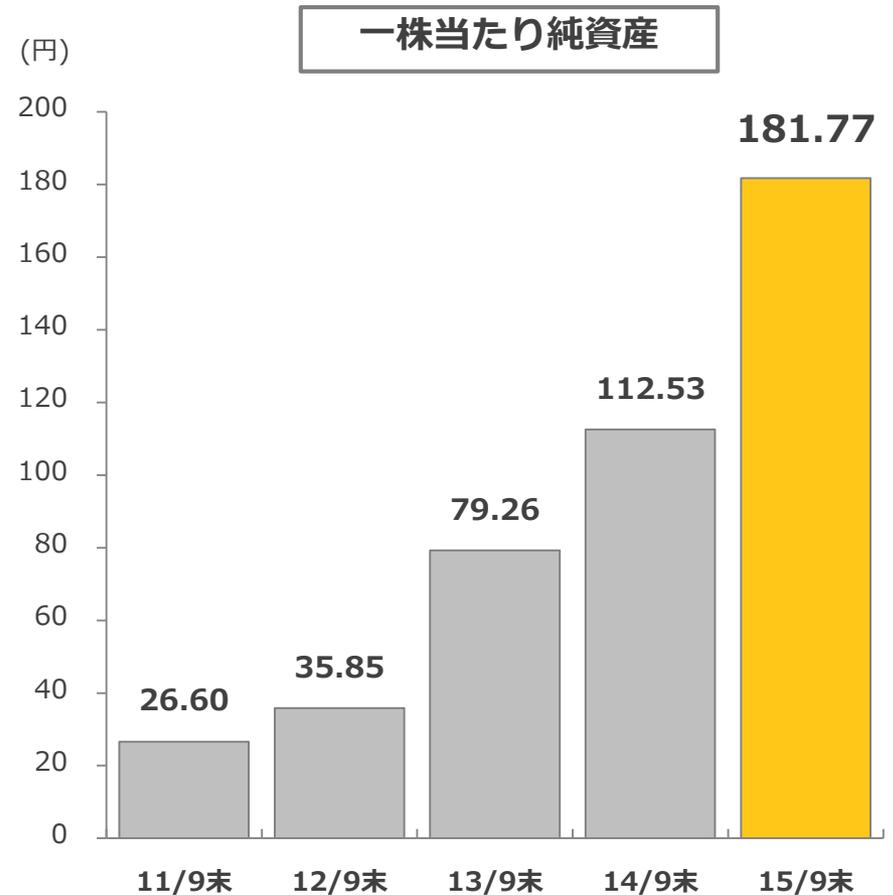
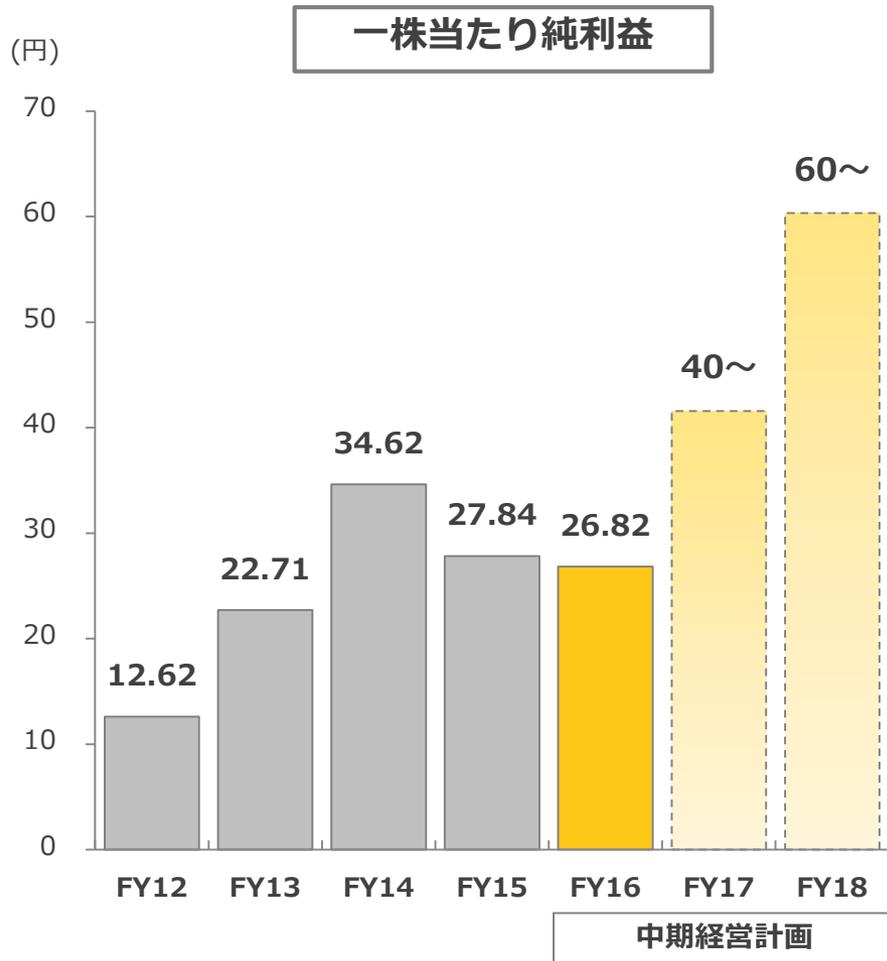
- ・ 継続的なフォロー研修で高付加価値へ
- ・ シェアの拡大で価格交渉力を高める

株主還元

株主還元

株主還元（1） 一株当たり純利益・純資産

- 1株当たり純利益 ⇒ 自己株式の処分による株式数の増加で一時的に減益も事業再編による利益率の改善でFY17以降は上昇

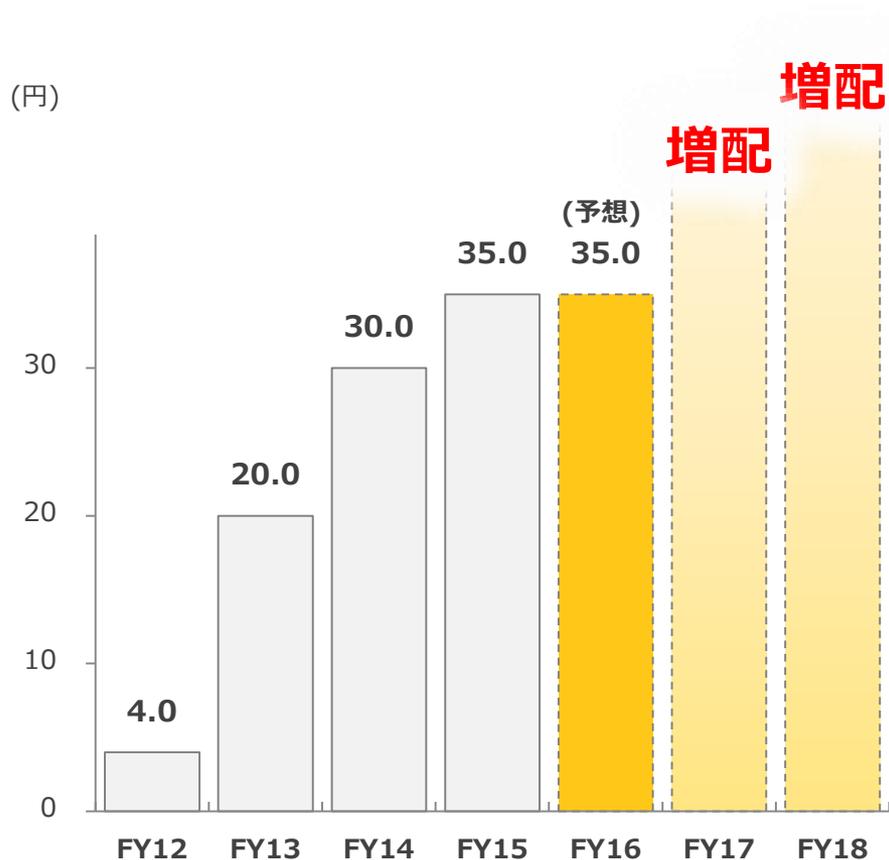


- ※ 1. 一株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100
 2. 一株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100

株主還元（2）配当政策

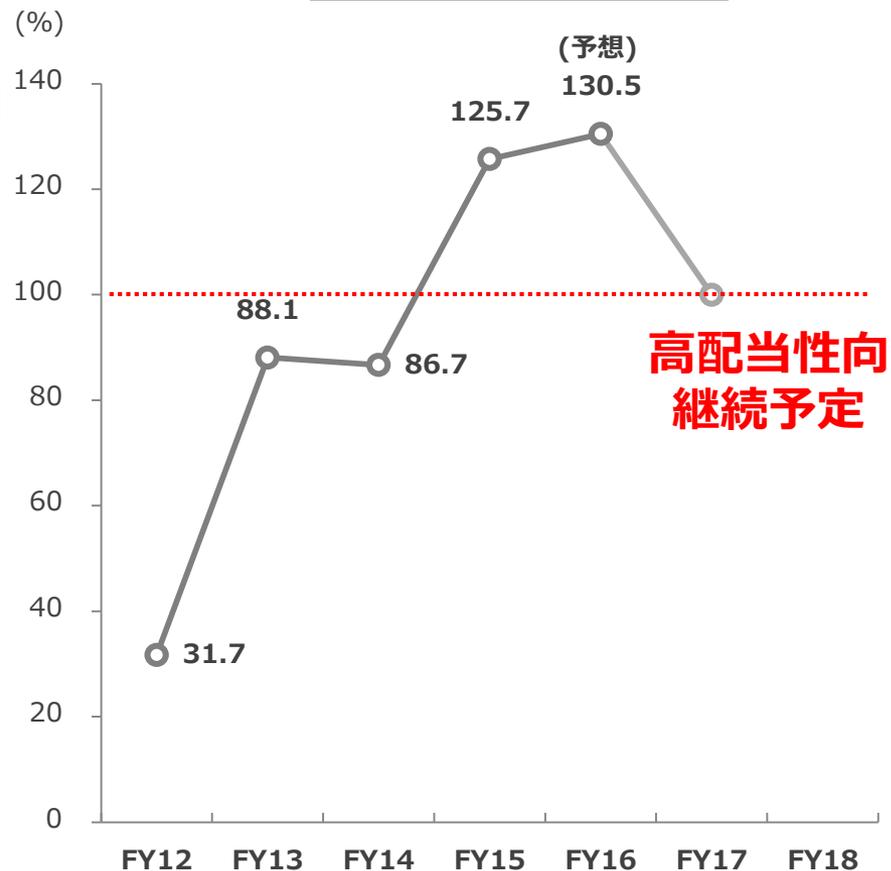
■ 每期増配方針 → FY2017までは配当性向100%を、それ以降も高配当継続予定

一株当たり配当金



中期経営計画

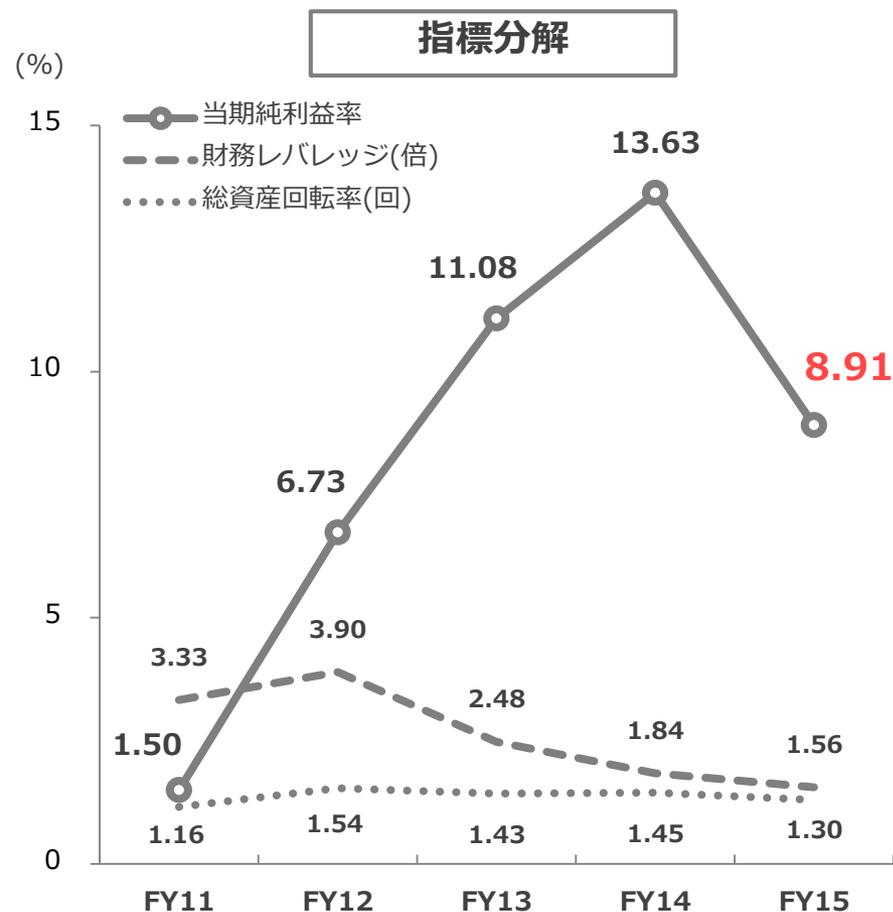
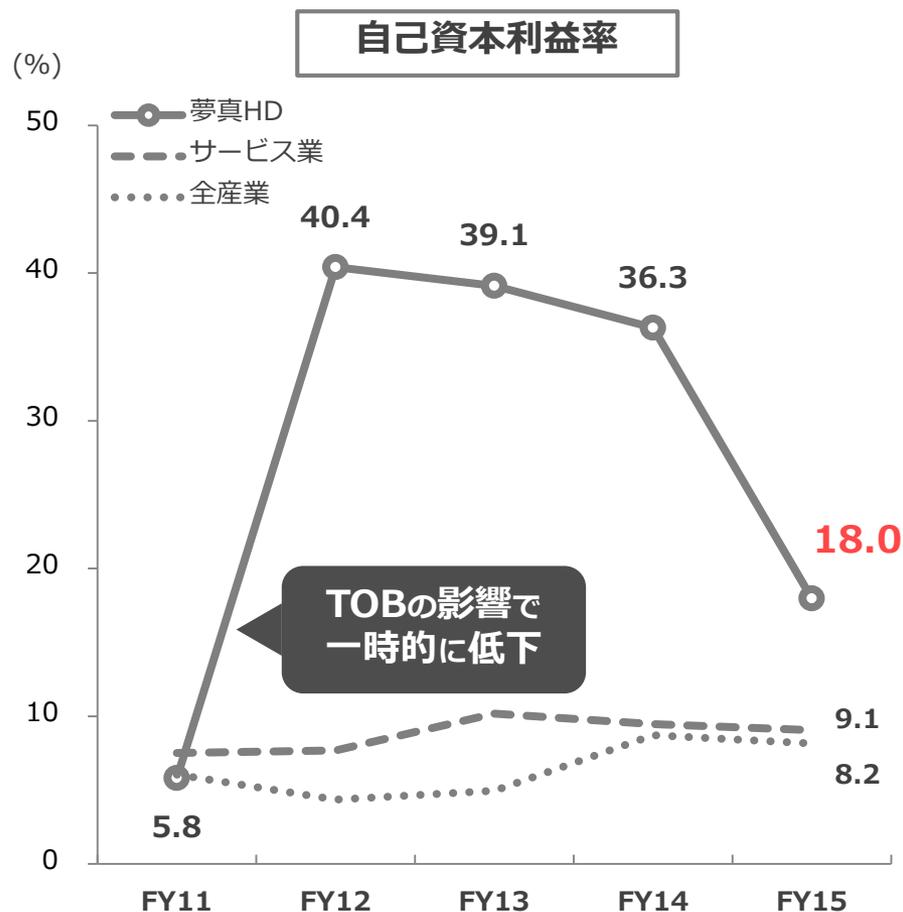
配当性向



中期経営計画

株主還元（3）自己資本利益率

- 利益率の低下+自己株式処分による資金調達により低下
- 利益率の改善+M&Aなど積極的投資による自己資本の圧縮で30%水準への回復を目指す



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本(期中平均) × 100
 2. 財務レバレッジ = 総資産(期中平均) ÷ 自己資本(期中平均)
 3. 純資産回転率 = 売上高 ÷ 総資産(期中平均)
 4. 全産業・サービス業は東証一部銘柄

ご参考

ご参考 (1) 中期経営計画

- 每期2,000人以上の採用を目指す
- 高配当継続で「高成長と高配当」の両立へ

(百万円)

	実績	中期経営計画		
	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
売上高	21,115	23,000	31,000	40,000
当期純利益	1,881	2,000	3,100	4,500
採用人数	1,702人	2,000人	2,300人	2,600人
期末技術者数	2,760人	3,500人	4,250人	5,000人
1株当たり配当金	35.0円	35.0円	—	—
配当性向	125.7%	130.5%	100%目標	高配当性向

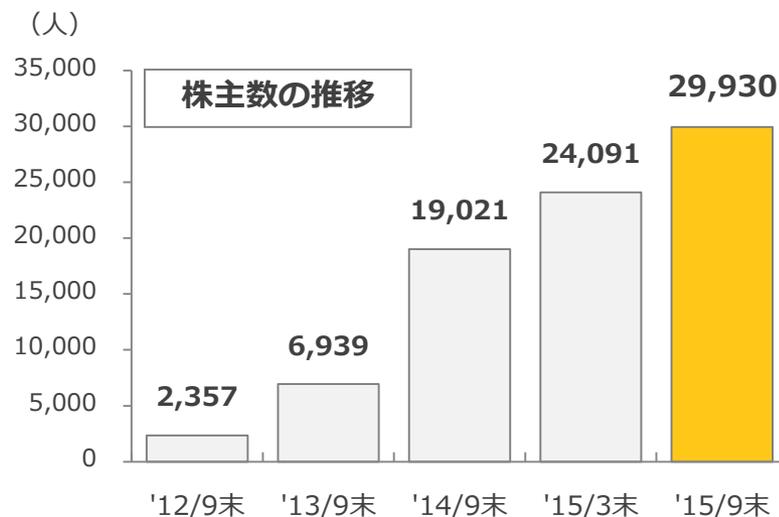
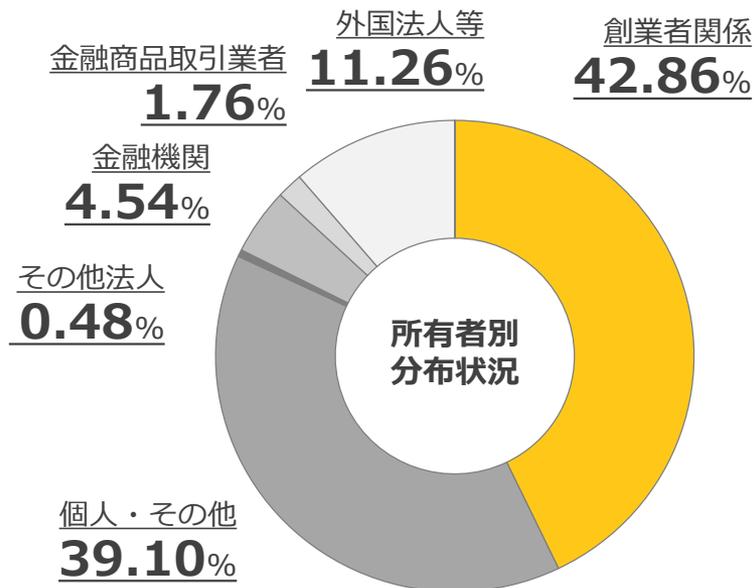
※ 連結の数値となります。

ご参考 (2) 株式の状況

2015年9月30日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	佐藤 真吾	22,385	30.02
2	有限会社佐藤総合企画	7,344	9.85
3	日本トラスティ・サービス信託銀行	2,549	3.42
4	佐藤 淑子	2,228	2.99
5	NORTHERN TRUST CO.	1,363	1.83
6	BANQUE PICTET AND CIE SA	900	1.21
7	深井 英樹	880	1.18
8	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	676	0.91
9	資産管理サービス信託銀行	650	0.87
10	THE BANK OF NEW YORK	543	0.73
大株主上位10名合計		39,520	53.00

※ 発行済株式総数=74,573,440株



ご参考 (3) 役員紹介

取締役

7名 (社外:2名)

代表取締役会長

佐藤 真吾

Born on Mar. 14, 1947 18,425,440shares

代表取締役社長

佐藤 大央

Born on Nov. 25, 1983 3,700shares

取締役

小野 定信

Born on Apr. 25, 1955 5,000shares

取締役

楠原 正人

Born on Jan. 2, 1950 17,000shares

取締役

鈴木 豊彦

Born on Jan. 16, 1947

社外取締役 (独立役員)

坂本 朋博

Born on Dec. 17, 1962 Sakatomo Law Office (Present post)

社外取締役 (独立役員)

小田 美紀

Born on Jan. 15, 1973 FinanTec Co., Ltd. (Director)

監査役

3名 (社外:2名)

社外監査役 (独立役員)

高橋 宏文

Born on Sep.1, 1939 4,000shares

社外監査役 (独立役員)

六川 浩明

Born on Jun. 10, 1963
OGASAWARA KONNO & ROKUGAWA (Present post)

監査役

松本 幸夫

Born on Mar. 7, 1948

Total

10名

(As of Jan 4, 2016)



YUMESHIN

免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: ir@yumeshin.co.jp